



149回 景気分析と予測：詳細版

2024年8月28日

マクロ経済分析プロジェクト

- ・「景気分析と予測」は、アジア太平洋研究所のマクロ経済分析プロジェクトチームによる景気動向分析の成果としてとりまとめたものである。
- ・同プロジェクトチームは、プロジェクトリーダー、稲田義久 APIR 研究統括兼数量経済分析センター長、甲南大学名誉教授のもと、アジア太平洋研究所の会員企業から参加した若手企業人と研究所員などで構成されている。
- ・予測及び本稿の執筆者は、稲田義久及び下田充(日本アプライドリサーチ研究所 首席研究員)である。
- ・本プロジェクトは関西の若手企業人と学界との共同研究として40年の歴史を持ち、公表された予測結果は、広く利用されている。
- ・本プロジェクトは大阪大学名誉教授森口親司氏や伴金美氏の指導の下に確立されてきたが、2005年度から、超短期予測モデルとこれまでの四半期マクロ計量モデルの融合による新たな試みとして引き継がれた。
- ・また「景気分析と予測」は、経済の変化に即応するために、2004年度から原則四半期毎に年4回行っている。

目次

要旨	1
予測結果の概要	2
景気の現況	3-6
予測の概要	7-15
予測結果の詳細表	16-21
付表 主要月次統計	22-24

要旨

実質賃金のプラス反転により、緩やかな回復を予測

- 実質GDP成長率予測：24年度+0.4%、25年度+1.2% -

1. 8月15日発表のGDP1次速報によれば、**4-6月期の実質GDPは前期比年率+3.1%(前期比+0.8%)増加し、2四半期ぶりのプラス成長**。市場コンセンサスの最終予測(同+2.10%)やCQM最終予測(支出サイド：同+1.4%)から上振れた。
2. 4-6月期の実質GDP成長率(前期比+0.8%)への寄与度を見ると、国内需要は同+0.9%ポイントと5四半期ぶりのプラス寄与。うち、民間需要は同+0.6%ポイントと2四半期ぶりのプラス寄与。**前期の不正問題発覚に伴う自動車減産の一時的な影響が剥落し、民間最終消費支出が大幅に伸び、民間企業設備や輸出が増加した**。一方、純輸出は同-0.1%ポイントと2四半期連続のマイナス寄与となった。
3. **4-6月期は2四半期ぶりのプラス成長であったため、実質GDPは2四半期ぶりにコロナ前のピーク(2019年7-9月期)を再び上回った**。1次速報値の更新で**2023年度の実質GDPは前年度比+0.8%と3年連続のプラスとなったが**、政府最終消費支出下方修正の影響で成長率は**前回(+1.0%)から-0.2%ポイント下方修正された**。
4. デフレータを見ると、4-6月期の国内需要デフレータは前期比+1.0%と14四半期連続のプラス。交易条件は2四半期ぶりに改善した結果、**GDPデフレータは同+1.0%と前期から加速し7四半期連続の上昇となった**。このため、4-6月期の**名目GDPは同+1.8%、同年率+7.4%と2四半期ぶりの増加**。また**名目GDPは607.9兆円と初めての600兆円超え**。
5. 4-6月期GDP1次速報と新たな外生変数の想定を織り込み、2024-25年度日本経済の見通しを改定。**実質GDP成長率を、24年度+0.4%、25年度+1.2%と予測**。前回(改定148回予測)から、**24年度を+0.2%ポイント上方修正、25年度を-0.1%ポイント下方修正した**。7-9月期以降は回復が見込まれるものの、1-6月期が2期連続の前期比マイナス成長となるため、**24年度平均成長率は低めにとどまる。内需と純輸出のバランスのとれた回復は25年度となろう**。
6. **6月の実質現金給与総額は前年同月比+1.1%と27カ月ぶりに増加に転じた**。「特別に支払われた給与」の高い伸びがプラス転換に寄与した。7月以降はこの影響が剥落するが、所定内給与の高い伸びの実現と消費者物価指数インフレ率の高止まりから減速により、**7-9月期以降実質賃金のプラス反転が続こう**。加えて、同期には定額減税の効果が表れ可処分所得の増加も期待できるため、引き続き**民間消費は伸び、以降緩やかに持ち直そう**。
7. **消費者物価インフレ率は、24年度前半の高止まりから後半にかけ減速する**。結果、消費者物価コア指数のインフレ率を、**24年度+2.3%、25年度+1.6%と予測する**。前回予測からともに-0.1%ポイントの下方修正。23年度の交易条件改善の裏が出るため、**GDPデフレータは24年度+2.3%、25年度+1.6%と減速する**。

予測結果の概要

	今回 (2024/8/19)				前回 (2024/7/2)			
	2022	2023	2024	2025	2022	2023	2024	2025
実質国内総生産 (%)	1.6	0.8	0.4	1.2	1.7	1.0	0.3	1.2
民間需要 (寄与度)	2.1	▲ 0.5	0.6	0.9	2.1	▲ 0.5	0.5	0.8
民間最終消費支出 (%)	2.7	▲ 0.6	0.9	0.9	2.7	▲ 0.6	0.3	1.0
民間住宅 (%)	▲ 3.3	0.3	▲ 0.8	0.8	▲ 3.3	0.3	▲ 1.5	0.3
民間企業設備 (%)	4.1	0.3	2.5	2.6	4.1	0.4	2.9	2.6
民間在庫変動 (寄与度)	0.1	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 0.1	0.1	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 0.2
公的需要 (寄与度)	0.0	▲ 0.1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1
政府最終消費支出 (%)	1.4	▲ 0.5	0.6	0.9	1.4	0.1	0.5	0.6
公的固定資本形成	▲ 6.1	0.7	2.3	0.6	▲ 6.1	0.8	1.4	0.3
公的在庫変動 (寄与度)	0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0
外需 (寄与度)	▲ 0.5	1.4	▲ 0.4	0.1	▲ 0.5	1.4	▲ 0.3	0.3
財貨サービスの輸出 (%)	4.9	2.8	0.4	2.7	4.9	3.0	0.6	3.5
財貨サービスの輸入 (%)	7.3	▲ 3.2	2.3	2.4	6.9	▲ 3.2	2.3	2.1
名目国内総生産 (%)	2.5	4.9	2.8	2.8	2.5	5.0	1.9	2.9
国内総生産デフレーター (%)	0.9	4.0	2.3	1.6	0.8	4.0	1.6	1.6
国内企業物価指数 (%)	9.5	2.3	2.3	0.6	9.5	2.3	1.7	0.4
消費者物価コア指数 (%)	3.1	2.8	2.3	1.6	3.1	2.8	2.4	1.7
鉱工業生産指数 (%)	▲ 0.3	▲ 1.9	0.5	2.0	▲ 0.3	▲ 1.9	1.1	2.1
住宅着工戸数：新設住宅 (%)	▲ 0.6	▲ 7.0	0.4	▲ 0.3	▲ 0.6	▲ 7.0	0.2	0.5
完全失業率 (%)	2.6	2.6	2.5	2.3	2.6	2.6	2.5	2.3
経常収支 (兆円)	9.1	25.1	26.5	25.6	9.1	25.3	20.5	21.4
対名目GDP比 (%)	1.6	4.2	4.3	4.1	1.6	4.2	3.4	3.4
原油価格 (ドル/バレル)	92.5	80.7	81.9	78.1	92.5	80.7	82.8	77.6
為替レート (円/ドル)	135.4	144.5	149.2	138.8	135.4	144.5	155.8	146.9
米国実質国内総生産 (%、暦年)	1.9	2.5	2.6	1.6	1.9	2.5	2.6	1.6

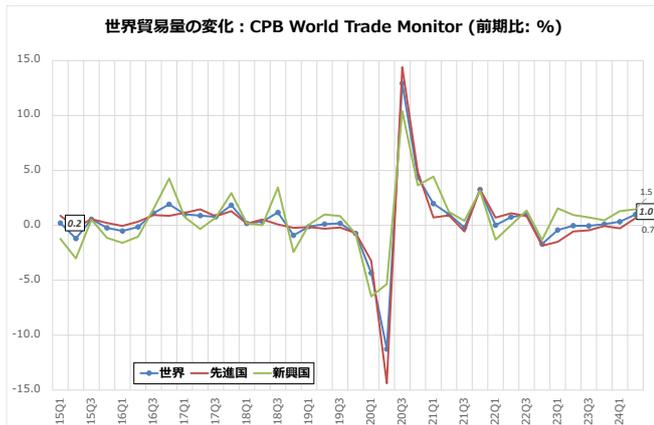
注：前年度比伸び率。民間需要、公的需要、民間在庫変動、公的在庫変動、外需は寄与度ベース。原油価格は WTI、ドバイ、北海ブレント原油価格の平均値。その他は注記。シャドーは実績値。

なお、前回は 2024 年 1-3 月期改定 GDP2 次速報ベースの予測である。

景気の現況

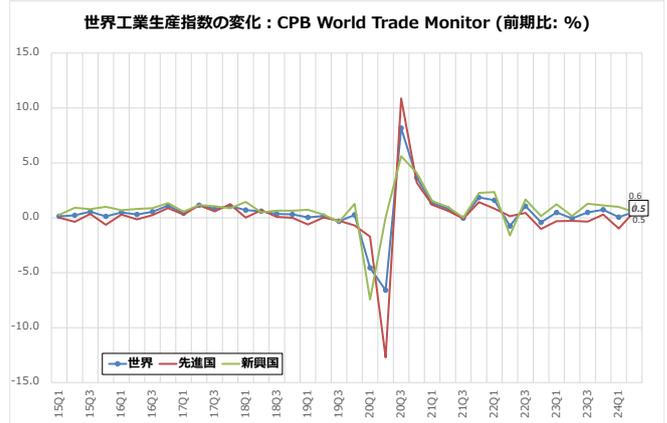
世界貿易は底打ち、回復の基調へ

世界貿易は回復基調を示している。オランダ経済分析局(CPB)のWorld Trade Monitorによれば、2024年6月の世界貿易(数量ベース:2021年=100)は前月比+0.7%と2カ月ぶりに増加した(前月:同-0.3%)。四半期ベースで見ると、4-6月期は前期比+1.0%となった。世界貿易は23年10-12月期に5四半期ぶりにプラス(同+0.1%)反転し、以降3四半期連続で拡大・加速した(1-3月期:前期比+0.3%)。地域別にみれば、4-6月期に先進国は同+0.7%(1-3月期:同-0.3%)、新興国は同+1.5%(1-3月期:同+1.3%)増加した。先進国は7四半期ぶりの、新興国は3四半期連続の拡大である。



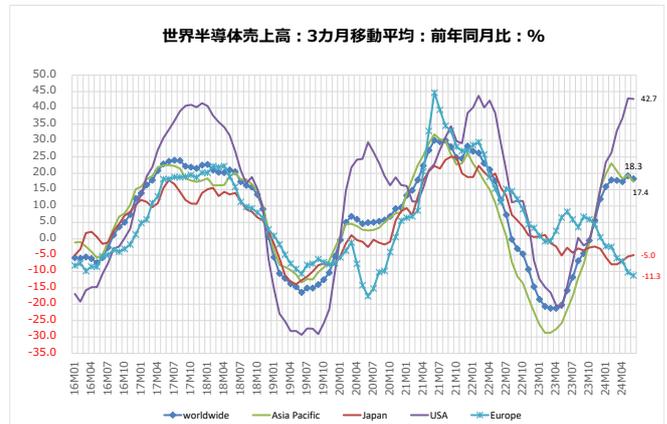
出所: CPB World Trade Monitor, June 2024

CPBによれば、4-6月期の世界工業生産指数(2021年=100)は前期比+0.5%と4四半期連続で上昇した(1-3月期:前期比+0.1%)。うち、新興国は同+0.5%と8四半期連続の上昇(1-3月期:同+1.0%)、先進国は同+0.6%と2四半期ぶりの上昇(1-3月期:同-1.0%)となった。先進国の工業生産は、22年10-12月期以降4四半期連続低下の後、一進一退となっている。このため、先進国向けの輸出ウエイトが高い日本の輸出にとっては良いニュースである。



出所: CPB World Trade Monitor, June 2024

世界半導体市場統計によれば、6月の世界半導体売上高(3カ月移動平均)は前年同月比+18.3%と8カ月連続のプラスとなった。23年11月に同+5.7%と16カ月ぶりの増加に転じ、12月以降二桁の伸びを記録している。世界の半導体売上はAI関連需要の拡大もあり、回復が期待できる。地域別にみれば、6月のアジア地域の売上高は同+17.4%、米国は同+42.7%、ともに8カ月連続のプラス。一方、ヨーロッパは同-11.3%と6カ月連続、日本は同-5.0%と16カ月連続の減少となった。回復の程度は地域的に散らばりがある。



出所: World Semiconductor Trade Statistics, June 2024

別の統計で輸出市場の先行きを確認しよう。内閣府によれば、日本の4-6月期の機械受注(外需)は前期比+21.7%大幅増加し、2四半期ぶりのプラスとなった。ただ6月末の調査によれば、7-9月期(見通し)は同-8.2%

と2四半期ぶりの減少となっている。資本財輸出市場は一進一退ながら、基調は緩やかな回復となっている。

IMF(World Economic Outlook Update -The Global Economy in a Sticky Spot-, July 2024)によれば、世界経済の成長率を24年、25年+3.2%、+3.3%と23年(+2.3%)とほぼ同程度の成長を予測する。24年の成長率は4月予測から据え置きだが、25年+0.1%ポイント上方修正されている。ただ歴史的な水準(2000-19年平均:+3.8%)からは低い。この背景には、金融引き締め、財政支援の引き上げ、生産性の低い伸びがある。

米国経済は23年+2.5%から24年+2.6%、25年+1.9%に、EU経済は23年+0.6%から24年+1.2%、25年+1.8%と予測されている。一方、中国経済は23年の+5.2%から24年+5.0%、25年+4.5%となっている。米国の成長率は、4月予測から24年-0.1%ポイント下方修正、25年0.0%ポイントと横ばい。EUは24年+0.1%ポイント上方修正、25年は横ばいとなっている。一方、中国については、24年+0.4%、25年+0.4%ポイント、いずれも上方修正された。

また、実質世界貿易(財貨・サービス)の伸びは24年+3.1%(前回:+3.0%)、25年+3.4%(前回:+3.3%)と23年+0.8%から回復するが、いずれも2000-19年平均の伸び(+4.9%)を下回る。

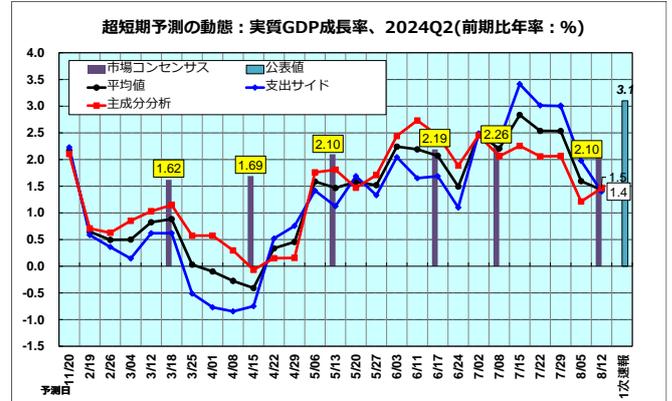
4-6月期の実質GDPは前期比年率+3.1%と2四半期ぶりのプラス成長

【4-6月期実質GDP：予測のパフォーマンス】

8月15日発表のGDP1次速報によれば、4-6月期の実質GDPは前期比年率+3.1%(前期比+0.8%)増加し、2四半期ぶりのプラス成長となった。実績は市場コンセンサス(ESPフォーキャスト8月調査)の最終予測(同+2.10%)から上振れた。

CQM最終予測のうち、支出サイドは同+1.4%、生産サイドは同+1.5%、両者の平均は同+1.4%となり、実

績を下回った。その主な理由は民間最終消費支出の過少予測である。



下表は4-6月期のCQM(支出サイド)の予測パフォーマンスをGDP項目別に見たものである。GDP項目でシェアの最も高い民間最終消費支出(前期比+1.0%)はコンセンサス(同+0.55%)やCQM予測(同-0.0%)から上振れた。

超短期予測と実績 2024年4-6月期

前期比：%

	予測	1次速報	コンセンサス
国内総生産/国内総支出	0.3	0.8	0.56
前期比年率	1.4	3.1	2.26
民間最終消費支出	-0.0	1.0	0.55
民間住宅	-0.1	1.6	
民間企業設備	1.9	0.9	0.73
民間在庫変動(*)	0.1	-0.1	
政府最終消費支出	0.2	0.1	
公的固定資本形成	5.6	4.5	
公的在庫変動(*)	0.0	0.0	
純輸出(*)	-0.2	-0.1	
財貨・サービスの輸出	1.3	1.4	2.84
財貨・サービスの輸入	2.6	1.7	2.29
GDPデフレーター	1.0	1.0	
国内需要	0.6	0.8	
民間需要	0.5	0.8	

*印は寄与度

CQMでは消費関連月次指標(総消費動向指数)を用いて、民間最終消費支出をブリッジ方程式で予測する。民間最終消費支出のうち、家計最終消費支出は共通推計部分に加え需要側と供給側推計値の加重平均の合計である(参照GDP推計マニュアル)。4-6月期の需要側(総消費動向指数)は前期比-0.2%と5四半期連続のマイナスとなったが、供給側(消費活動指数)は同+0.8%と3四半期ぶりのプラス。総消費動向指数と消費活動指数

の統合指数は同+0.6%のプラス成長となった。CQM が民間最終消費支出を過少に予測した理由は、需要サイドを重視しすぎた手法による。

名目民間住宅の伸びはプラスを予測したが、当該デフレータの予測が過大となったため、実質民間住宅の伸びは小幅のマイナスとなった。その他の項目は、ほぼ正確に予測した。

結果、CQM は民間需要を実績(前期比+0.8%)に対して過少予測となった(同+0.5%)。また、純輸出も小幅の過少予測となった(実績：前期比-0.1%ポイント、CQM：同-0.2%ポイント)。

【4-6 月期 GDP の要約】

4-6 月期の実質 GDP 成長率(前期比+0.8%)への寄与度を見ると、国内需要は同+0.9%ポイントと 5 四半期ぶりのプラス寄与となった。うち、民間需要は同+0.6%ポイントと 2 四半期ぶりのプラス寄与。民間最終消費支出(同+1.0%)、民間住宅(同+1.6%)及び民間企業設備(同+0.9%)はいずれも増加した。公的需要は同+0.2%ポイントと 2 四半期ぶりのプラス寄与。一方、純輸出は同-0.1%ポイントと 2 四半期連続のマイナス寄与となった。

実質 GDP/GDI 成長率と寄与度：前期比：%

	GDP年率	GDP	国内需要	民間需要	民間在庫 変動	公的需要	公的在庫 変動	純輸出	GDI
20Q3	23.6	5.4	2.6	2.2	-0.5	0.4	0.0	2.8	5.3
20Q4	7.4	1.8	1.4	1.2	-0.1	0.2	0.0	0.4	2.0
21Q1	1.4	0.4	0.1	0.1	0.6	0.0	0.0	0.3	-0.4
21Q2	1.8	0.4	0.7	0.5	-0.1	0.2	0.0	-0.3	-0.1
21Q3	-1.5	-0.4	-0.5	-0.7	0.2	0.2	0.0	0.2	-1.0
21Q4	5.2	1.3	1.4	1.7	0.0	-0.3	0.0	-0.1	0.8
22Q1	-1.9	-0.5	-0.3	-0.2	0.5	-0.1	0.0	-0.2	-1.0
22Q2	4.3	1.1	1.0	1.0	-0.3	0.0	0.0	0.1	0.1
22Q3	-1.2	-0.3	0.4	0.4	0.0	0.0	-0.1	-0.7	-0.8
22Q4	1.7	0.4	0.1	-0.2	-0.1	0.2	0.1	0.4	0.9
23Q1	5.2	1.3	1.3	1.2	0.4	0.1	0.0	0.0	1.8
23Q2	2.4	0.6	-1.1	-0.8	-0.1	-0.2	0.0	1.7	1.1
23Q3	-4.0	-1.0	-0.7	-0.8	-0.5	0.0	0.0	-0.3	-0.6
23Q4	0.3	0.1	-0.1	0.0	-0.1	-0.1	0.0	0.2	0.1
24Q1	-2.3	-0.6	-0.1	-0.2	0.3	0.0	0.0	-0.5	-0.7
24Q2	3.1	0.8	0.9	0.6	-0.1	0.2	0.0	-0.1	0.8

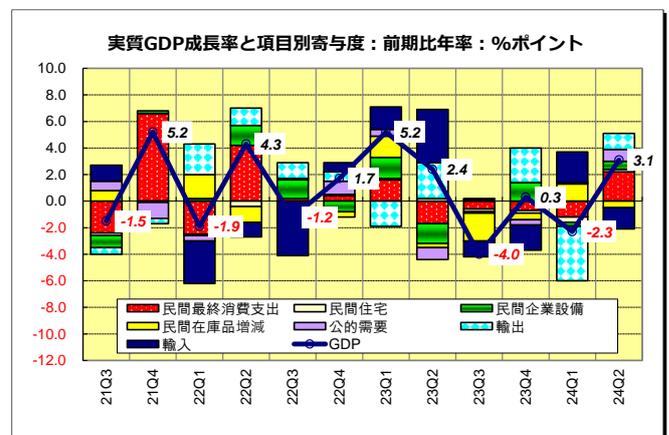
【4-6 月期 GDP 項目の動向】

4-6 月期は前期の不正問題発覚に伴う自動車減産の一時的な影響が剥落し、民間最終消費支出、民間企業設

備や輸出が増加した。

民間最終消費支出は前期比+1.0%(寄与度同+0.5%ポイント)と 5 四半期ぶりに増加した。名目雇用者報酬は前年同期比+3.8%と 14 四半期連続のプラス、実質雇用者報酬は同+0.8%と 11 四半期ぶりのプラスとなった。これらを背景に民間最終消費支出は回復した。

国内家計最終消費支出(前期比+1.0%、寄与度+0.5%ポイント)を形態別にみると、乗用車増産の影響もあり実質耐久財は同+8.1%(寄与度：同+0.3%ポイント)と 2 四半期ぶりに大幅増加した。同期の乗用車新車販売台数は前期比+15.6%と 2 四半期ぶりの増加である(1-3 月期：同-19.2%)。衣料品等の実質半耐久財も同+2.0%(寄与度：同+0.1%ポイント)と 2 四半期連続で増加少。また食料などの非耐久財は同+0.8%(寄与度：同+0.1%)と 2 四半期連続で増加した。一方、実質サービス支出は同-0.0%(寄与度：同-0.0%ポイント)と 2 四半期ぶりに減少した。



固定資本形成のうち、実質民間住宅は前期比+1.6%(寄与度：同+0.1%ポイント)と 4 四半期ぶりの増加となった。民間住宅デフレータが 4 四半期連続で上昇(同+1.4%)したが、名目民間住宅が 4 四半期ぶりの増加(+3.1%)となったためである。

実質民間企業設備は前期比+0.9%(寄与度：同+0.2%ポイント)と 2 四半期ぶりの増加となった。資本財としての自動車生産回復の影響が大きかった。

実質民間在庫変動の実質 GDP 成長率への寄与度は前

期比-0.1%ポイント、2 四半期ぶりのマイナスとなった。

実質公的需要は前期比+0.9%(寄与度：同+0.2%ポイント)と 2 四半期連続で増加した。うち、実質政府最終消費支出は同+0.1%(寄与度：同+0.0%ポイント)と 2 四半期連続の増加。実質公的固定資本形成は同+4.5%(寄与度：同+0.2%ポイント)と 4 四半期ぶりの増加となった。補正予算の影響が出ている。

実質 GDP 項目の成長率：前期比：%

	GDP年率 GDP		民間最終消費支出	民間住宅	民間企業設備	政府最終消費支出	公的固定資本形成	輸出	輸入
20Q3	23.6	5.4	5.3	-5.0	0.0	2.3	-1.6	9.7	-7.5
20Q4	7.4	1.8	1.9	0.0	1.8	0.8	0.5	8.6	5.7
21Q1	1.4	0.4	-1.4	1.6	1.5	-0.2	-0.4	4.1	2.3
21Q2	1.8	0.4	0.3	1.8	2.1	1.9	-3.2	3.0	4.9
21Q3	-1.5	-0.4	-1.2	-1.2	-1.4	1.2	-1.6	-0.8	-1.8
21Q4	5.2	1.3	3.1	-0.6	0.3	-1.1	-1.2	-0.5	0.0
22Q1	-1.9	-0.5	-1.2	-0.9	0.4	0.6	-4.1	3.2	4.4
22Q2	4.3	1.1	1.9	-2.8	2.3	0.9	-4.3	1.8	1.4
22Q3	-1.2	-0.3	0.1	0.1	2.1	0.0	1.1	1.6	5.2
22Q4	1.7	0.4	0.2	0.7	-1.2	0.6	0.9	0.9	-0.9
23Q1	5.2	1.3	0.7	0.9	2.3	0.0	2.6	-2.1	-1.7
23Q2	2.4	0.6	-0.8	1.4	-2.1	-1.2	1.0	3.2	-4.1
23Q3	-4.0	-1.0	-0.3	-1.2	-0.1	0.6	-1.9	0.1	1.3
23Q4	0.3	0.1	-0.3	-1.1	2.1	-0.1	-1.7	3.0	2.0
24Q1	-2.3	-0.6	-0.6	-2.6	-0.4	0.3	-1.1	-4.6	-2.5
24Q2	3.1	0.8	1.0	1.6	0.9	0.1	4.5	1.4	1.7

財貨・サービスの実質輸出は前期比+1.4%(寄与度：同+0.3%ポイント)と 2 四半期ぶりに増加した。財貨の輸出は同+0.6%(寄与度：同+0.1%ポイント)と 4 四半期ぶりのプラス、自動車輸出の回復もあり前期から拡大した(前期：同-3.6%)。サービス輸出(含む非居住者家計の国内での直接購入)は同+4.2%増加し(寄与度：同+0.2%ポイント)、2 四半期ぶりのプラス。うち、インバウンド需要である非居住者家計の国内での直接購入が同-4.2%(寄与度：同-0.0%ポイント)と 8 四半期ぶりに減少した。

一方、財貨・サービスの実質輸入は同+1.7%(寄与度：同-0.4%ポイント)と 2 四半期ぶりに増加した。うち、財貨の輸入は同+1.5%(寄与度：同+0.9%ポイント)と 2 四半期ぶりの増加。一方、サービス輸入(含む居住者家計の海外での直接購入)は同++2.4%(寄与度：同-0.1%ポイント)増加した。2 四半期連続のプラス。

なお、1 次速報値の更新で 2023 年度の実質 GDP は

+0.8%と 3 年連続のプラスとなったが、政府最終消費支出下方修正の影響で前回(+1.0%)から 0.2%ポイント下方修正された。

デフレーターを見ると、国内需要デフレーターは前期比+1.0%(CQM 最終予測：同+1.1%)と 14 四半期連続のプラス。うち、民間最終消費支出デフレーターは同+0.5%(CQM 最終予測：同+0.9%)と 14 四半期連続の上昇でインフレ率は前期から幾分減速した(1-3 月期：同+0.9%)。消費者物価の高止まりが続いている。民間住宅デフレーターは同+1.4%と 4 四半期連続の上昇。また、民間企業設備デフレーターも同+1.0%と 15 四半期連続の上昇となった。外需デフレーターでは、財貨・サービスの輸出デフレーターが同+2.2%(CQM 最終予測：同+1.9%)と 5 四半期連続の上昇、輸入デフレーターは同+1.9%(CQM 最終予測：同+2.2%)と 4 四半期連続で上昇した。交易条件は 2 四半期ぶりに改善した。結果、GDP デフレーターは同+1.0%(CQM 最終予測：同+1.0%)と 7 四半期連続の上昇(1-3 月期：同+0.3%)となった。

このため、4-6 月期の名目 GDP は前期比+1.8%、同年率+7.4%と 2 四半期ぶりの増加。また名目 GDP は 607.9 兆円と初めて 600 兆円超えとなった。結果、2023 年度の名目 GDP は+4.9%(前回：+5.0%)と 3 年連続プラス。

【4-6 月期：再びコロナ禍前のピークを上回る】

2023 年 1-3 月期に実質 GDP(559.6 兆円)はコロナ禍前のピーク(2019 年 7-9 月期：557.4 兆円)を回復し、+0.4%上回った。4-6 月期も引き続き回復したが、その後 7-9 月期、10-12 月期と停滞したため、24 年 1-3 月期に再びコロナ前にピークを下回った(-0.5%)。4-6 月期は 2 四半期ぶりの回復で再びピークを+0.2%上回った。また物価上昇の影響もあり名目 GDP は 7 四半期連続でコロナ前のピーク(561.4 兆円)を上回った。

	国内総生産	財貨輸入	サービス 輸入	民間最終消費 支出	民間資本 形成	政府支出	財貨輸出	サービス 輸出	名目国内総 生産
19Q3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
19Q4	97.2	98.3	96.0	96.6	94.8	100.2	97.6	100.2	98.0
20Q1	97.7	94.0	94.7	97.4	95.2	100.2	95.9	88.8	98.7
20Q2	90.2	94.9	89.1	89.4	91.5	101.6	78.2	76.7	91.6
20Q3	95.1	87.2	84.6	94.2	88.3	103.2	88.8	73.1	96.2
20Q4	96.8	93.7	84.5	96.0	89.4	103.8	97.8	74.5	97.8
21Q1	97.1	96.3	85.2	94.6	93.5	103.6	101.4	79.0	98.2
21Q2	97.6	99.5	94.2	94.9	95.1	104.6	104.8	80.0	98.7
21Q3	97.2	98.3	90.9	93.8	94.8	105.3	103.6	80.7	98.2
21Q4	98.4	98.2	91.1	96.7	95.0	104.1	103.2	79.9	99.2
22Q1	98.0	103.1	93.3	95.6	97.2	103.8	107.5	78.9	99.2
22Q2	99.0	104.9	93.1	97.4	97.0	103.8	108.1	84.9	100.0
22Q3	98.7	106.5	110.8	97.5	98.8	103.8	108.9	89.3	99.6
22Q4	99.1	106.9	105.4	97.7	97.5	104.7	108.5	95.2	101.5
23Q1	100.4	103.7	109.6	98.5	101.1	105.2	104.1	100.9	103.9
23Q2	101.0	98.9	107.8	97.7	99.3	104.2	106.6	107.1	106.0
23Q3	100.0	98.6	115.2	97.4	96.7	104.4	106.2	108.9	105.9
23Q4	100.0	102.0	112.0	97.1	97.7	103.9	105.9	124.9	106.6
24Q1	99.5	97.8	115.6	96.6	98.3	104.0	102.1	115.1	106.4
24Q2	100.2	99.3	118.4	97.5	98.7	104.9	102.8	119.9	108.3

足下、民間最終消費支出(-2.5%)、民間資本形成(-1.3%)の回復は依然遅れているが、インバウンドの急回復もありサービス輸出(+19.9%)はコロナ禍前のピークを6四半期連続で回復した。

予測の概要

標準予測：2024-25年度

(1) 外生変数の想定

国内の政策(外生変数)の想定についてみよう。2024年4-6月期の実質公的固定資本形成は前期比+4.5%と4四半期ぶりの増加となった(1-3月期：同-1.1%)¹。国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、4-6月期の公共工事(名目：季節調整値)は前期比+9.8%と4四半期ぶりの増加となった(1-3月期：同-3.1%)。国土強靱化関連工事の進捗が影響したようである。足下

¹公的固定資本形成推計の基礎統計となる建設総合統計が4月分公表時から過去3カ年分が遡及改訂された。基礎統計の誤り修正が反映され結果、公共工事は2020年度(+5.8%→+4.3%)小幅下方修正、21年度(-5.9%→+0.4%)、22年度(+0.9%→+4.0%)上方修正されたが、23年度(+4.9%→+0.7%)は下方修正となった。この

の動向を反映し、実質公的固定資本形成の伸びを、24年度+2.3%(前回：+1.4%)、25年度+0.6%(前回：+0.3%)と想定した。24-25年度を上方修正した。

4-6月期の実質政府最終消費支出は同+0.1%と2四半期連続の増加となった(1-3月期：同+0.3%)。足下の動きを反映し、実質政府消費支出の伸びを、24年度+0.6%(前回：+0.5%)、25年度+0.9%(前回：+0.6%)と想定した。24-25年度を上方修正した。

海外環境(外生変数)のうち、重要なのは原油価格、世界貿易、為替レートの想定である。原油価格(WTI、ドバイ、北海ブレントの平均価格)は22年4-6月期をピーク(109.41ドル)に下落に転じ、23年4-6月期は76.54ドル。以降は反転し、高止まりで推移している(24年4-6月期：83.52ドル)。今回予測において、25年1-3月期78.01ドル、26年1-3月期79.49ドルと見込む。年平均では、24年度81.9ドル(前回：82.8ドル)、25年度78.1ドル(77.6ドル)と想定。前回から、24年度-0.9ドル、25年度+0.5ドルそれぞれ修正した。



出所：実績値は日経 NEEDS

なお実質世界貿易の先行きについては、IMFのWorld Economic Outlook, July 2024の見方を参考にした。世

大幅改定に伴い、内閣府は6月16日に発表した1-3月期GDP2次速報を7月1日に修正した。このため、1-3月期の実質公的固定資本形成は3四半期ぶりのプラスから、3四半期連続のマイナスとなった。

界貿易(財貨・サービス)の伸びは、23年+0.8%から24年同+3.1%(前回：+3.0%)、25年+3.4%(前回：+3.3%)へと回復に向かう。前回の見通しに比して、24年、25年は+0.1%ポイントそれぞれ上方修正した。

米国労働市場は軟化が続くことから、市場の多くは、Fedの政策金利引き下げが2024年9月ないしは12月と考えており、また26年央にかけて2.50-2.75%程度の切り下げがあるとみている。一方、日銀は3月19日にマイナス金利を解除し17年ぶりの利上げに踏み切り、7月31日に0.25%程度に引き上げた。8月には株価が大幅下落したが、その後取り戻し調整局面となっている。今後も日銀は慎重に引き上げ局面を維持しよう。日米の金融政策スタンスからみて24年7-9月期以降円安は反転し、徐々に円高に向かうと想定する。このため、為替レートを、24年度149.2円(前回：155.8円)、25年度138.8円(前回：146.9円)と想定した。前回から、24年度-6.6円、24年度-8.1円、それぞれ修正した。

今回予測における海外外生変数想定の特徴は、前回に比して、原油価格は24年小幅下方修正、25年小幅上方修正した。足下の世界貿易は緩やかな回復を想定。為替レートについては円安修正のスピードを前回から速めた。

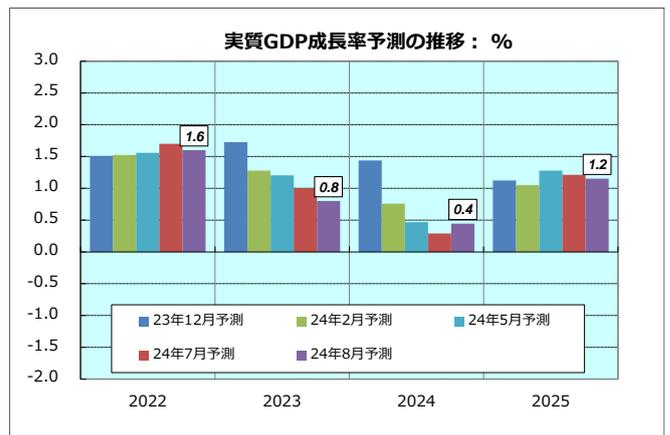
項目	2023	2024	2025
原油価格(\$/bbl)	80.67	81.89	78.09
前回	80.67	82.76	77.56
世界貿易(前年比：%)	0.8	3.1	3.4
前回	0.3	3.0	3.3
為替レート(¥/\$)	144.5	149.2	138.8
前回	144.5	155.8	146.9

(2) 予測結果：実質 GDP 成長率は、24年度+0.4%、25年度+1.2%

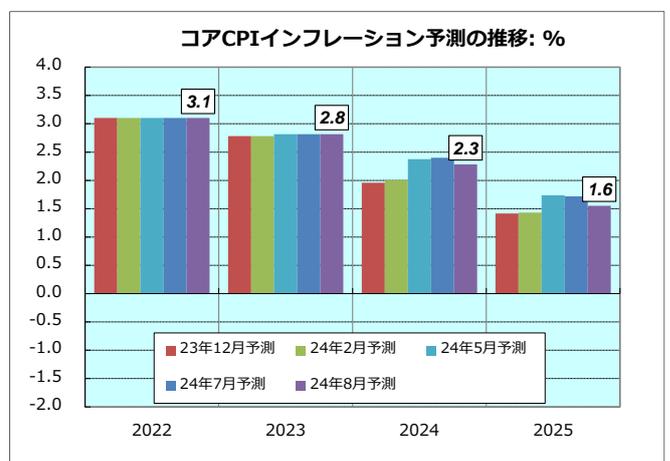
新たに、2024年4-6月期のGDP1次速報を追加し、外生変数(財政金融政策及び海外経済関連の変数)の新たな想定を織り込み、24-25年度の日本経済の見通しを改定。今回、実質GDP成長率を、24年度を+0.4%、25年度+1.2%と予測、暦年ベースでは、24年-0.1%、

25年+1.2%と予測した。

図は、実質GDP成長率と消費者物価コア指数インフレーションの予測動態をみたものである。実質GDP成長率予測を前回(第148回改定予測)と比較すると、24年度+0.2%ポイント(+0.3%→+0.4%)、25年度-0.1%ポイント(+1.2%→+1.2%)それぞれ修正した。



消費者物価コア指数インフレーションは、2024年度+2.3%(前回:+2.4%)、25年度+1.6%(前回:+1.7%)と予測した。前回予測から、24年度-0.1%ポイント、25年度-0.1%ポイント、それぞれ下方修正した。

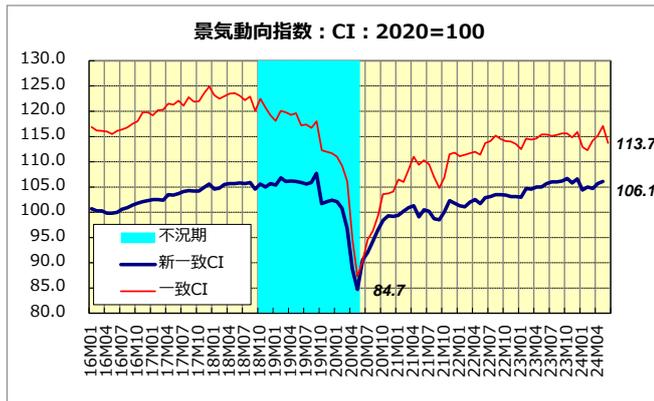


(3) 予測のポイント：4-6月期2四半期ぶりプラス成長により24年度成長率を上方修正

新たな予測を説明する前に、景気動向指数で足下の景気を確認しよう。内閣府によれば、6月の一致指数(確報値)は前月差-3.9ポイントの113.2となり、4カ月ぶりの低下。結果、4-6月平均(115.2)は1-3月平均(113.1)

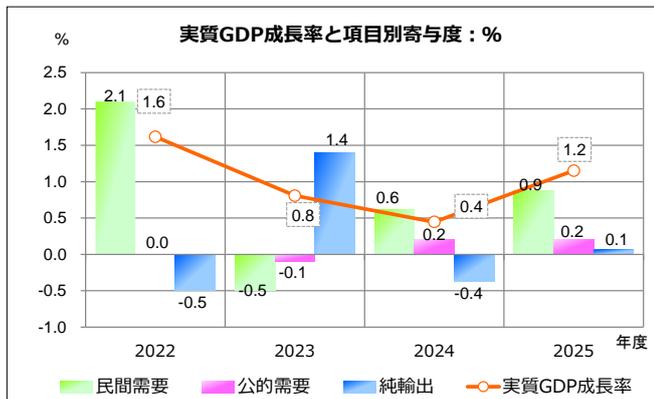
から+2.0ポイント上昇し、2四半期ぶりの上昇となった(1-3月期：前期差-2.3ポイント)。

景気の基調を判断するための一致指数の3カ月後方移動平均をみれば、6月は前月差-0.33ポイントと3カ月ぶりの低下。このため、内閣府は6月の基調判断を前月の「下げ止まり」から据え置いた。

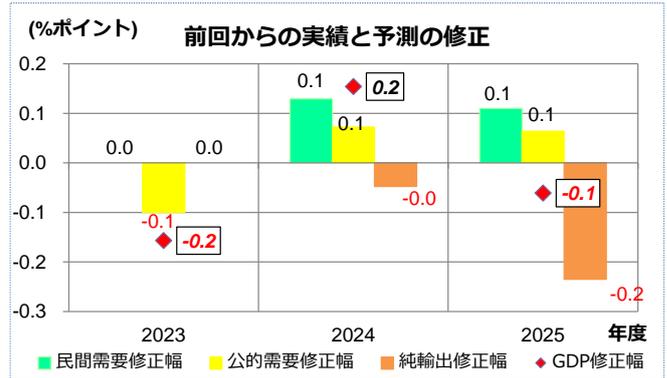


出所：内閣府『景気動向指数』

なお、サービス活動をも考慮した新一致指数(参考指標)は、6月に106.1となり前月差-0.5ポイントと3カ月ぶりの低下。結果、4-6月平均(106.1)は1-3月平均(104.7)から+1.4ポイントとなった(1-3月期：前期差-1.7ポイント)。

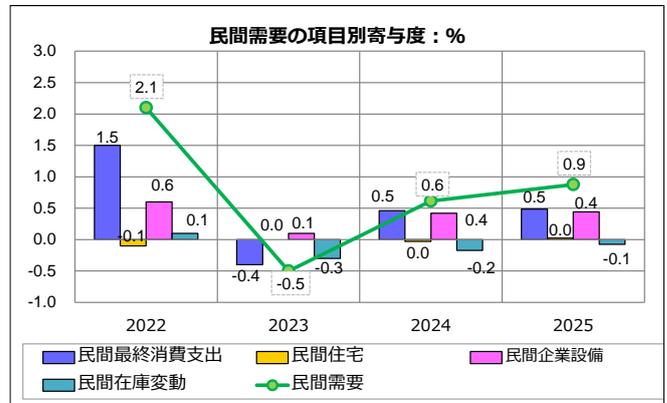


実質 GDP 成長率(予測)への寄与度を主要項目別にみると、24年度は民間需要+0.6%ポイント、公的需要+0.2%ポイントと成長率を押し上げるが、純輸出-0.4%ポイント成長率を押し下げる。25年度は民間需要+0.9%ポイント、公的需要+0.2%ポイント、純輸出+0.1%ポイントと、内外需バランスの取れた成長に戻る。



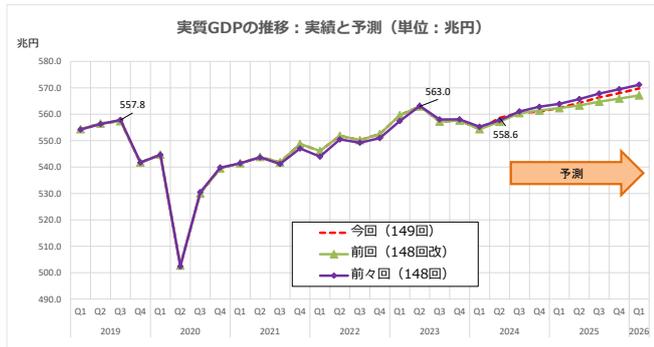
注：各項目の修正幅の合計は、四捨五入の関係で必ずしも GDP 成長率の修正幅に一致しない。

前回予測からの修正幅を見れば、24年度は民間需要(+0.1%ポイント)、公的需要(+0.1%ポイント)がそれぞれ上方修正されたが、純輸出(-0.0%ポイント)が前回から下方修正。25年度は民間需要(+0.1%ポイント)と公的需要(+0.1%ポイント)が前回から上方修正、純輸出(-0.2%ポイント)は下方修正された。なお、23年度は政府最終消費支出が下方修正されたため、実質 GDP 成長率は-0.2%ポイントの下方修正。



民間需要の中身をみると、24年度は、実質民間最終消費支出+0.5%ポイント、実質民間住宅-0.0%ポイント、実質民間企業設備+0.4%ポイント、実質民間在庫変動-0.2%ポイントとなり、民間最終消費支出と民間企業設備がプラス寄与。25年度は、実質民間最終消費支出+0.5%ポイント、実質民間住宅+0.0%ポイント、実質民間企業設備+0.4%ポイント、実質民間在庫変動-0.1%ポイントとなり、民間在庫変動を除く項目がプラス寄与となる。

実質 GDP(実績及び予測)を四半期ベースで見れば、2024年4-6月期の実質 GDP(558.6兆円)は2四半期ぶりのプラス成長となったため、コロナ禍前のピーク(557.4兆円)を再び上回った。自動車の挽回生産に伴い、民間家計消費、民間企業設備及び輸出の伸びが影響した。7-9月期以降も回復が見込まれるものの、1-6月期が2期連続の前期比マイナス成長となったため、24年度の平均成長率は前年(+0.8%)から低めにとどまる。



注：2024年4-6月期までは実績値、以降は予測値。

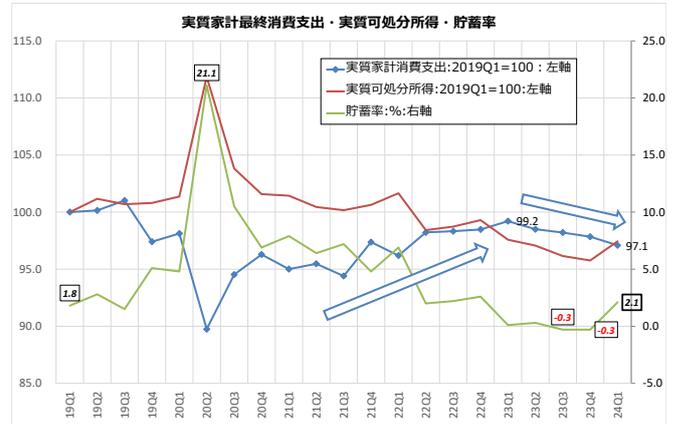
7-9月以降実質賃金のプラス反転が続こう。加えて同期には定額減税の効果が表れ実質可処分所得の増加が期待できるため、引き続き民間消費は伸び以降緩やかに持ち直そう。25年度は内需と純輸出のバランスのとれた回復となり、潜在成長率を上回ろう。



(4) 家計部門：24年後半の実質賃金プラス反転により、民間最終消費は前年比回復軌道に

家計可処分所得・家計貯蓄率四半期速報によれば、2024年1-3月期の実質可処分所得(95.8)は8四半期

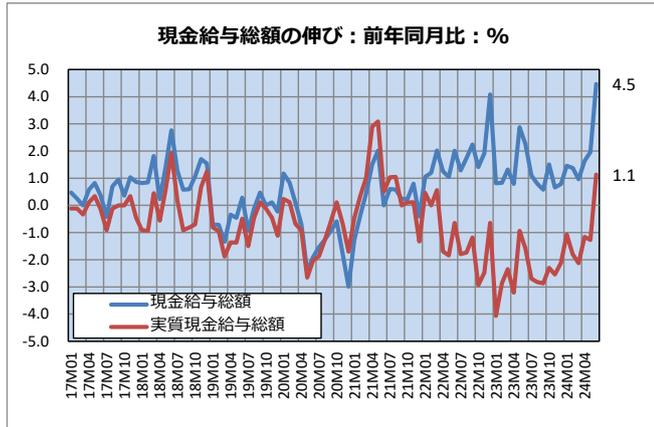
連続で19年1-3月期の水準(100)を下回った。1-3月期の貯蓄率が3四半期ぶりにプラスに転じたが、実質民間最終消費支出は23年4-6月期以降4四半期連続で減少した。着実な実質可処分所得の伸び無くしては家計消費の伸びは期待できない。



出所：内閣府『家計可処分所得・家計貯蓄率四半期別速報』により筆者作成

厚生労働省の毎月勤労統計調査(確報、調査産業計、事業所規模5人以上)によれば、6月の現金給与総額は前年同月比+4.5%と30カ月連続の増加となった。現金給与総額を消費者物価指数(持ち家の帰属家賃を除く総合)で除した実質現金給与総額(実質賃金)は同+1.1%と27カ月ぶりの増加に転じた。6月は「特別に支払われた給与」の高い伸びが実質賃金のプラス転換に寄与した。7月以降はこの影響が剥落するため、実質賃金のプラス反転の持続性については注意が必要である。

結果、4-6月期の現金給与総額は前年同期比+3.0%上昇し、13四半期連続のプラス。同期の実質現金給与総額は同-0.2%低下し、9四半期連続のマイナスとなった。先行きについては、所定内給与の高い伸びの実現と消費者物価指数インフレ率の高止まりから減速により、7-9月期以降実質賃金のプラス反転が続こう。加えて、同期には定額減税の効果が表れ可処分所得の増加も期待できるため、引き続き民間消費は伸び、以降緩やかに持ち直そう。



出所：厚生労働省『毎月勤労統計調査』

結果、24年度の実質民間最終消費支出は前年度比+0.9%(前回：+0.3%)、25年度同+0.9%(前回：+1.0%)と予測する。4-6月期の家計消費支出5四半期ぶりのプラスの影響が大きく、24年度を上方修正し、25年度を小幅下方修正した。

国土交通省によれば、6月の新設住宅着工戸数は前年同月比-6.7%と2カ月連続の減少となった。季節調整値は前月比-5.9%、2カ月連続の減少。結果、4-6月期は前期比+4.3%と2四半期ぶりの増加となった。一方、GDPベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7*居住産業併用)は、6月に前年同月比-3.9%と3カ月ぶりの減少。季節調整値(筆者推計)は前月比-10.1%と2カ月連続の減少。結果、4-6月期は前期比+10.1%と2四半期ぶりの増加となった。

住宅建設コストインフレがピークアウトするものの、所得環境の大きな改善は望めず、24年度の実質民間住宅は前年度比-0.8%(前回：-1.5%)、25年度は同+0.8%(前回：+0.3%)と低迷を予測する。

(5) 企業部門：企業収益は過去最高を更新、投資拡大のポテンシャルは強い

経済産業省の鉱工業指数の動向(確報)によれば、6月の鉱工業生産指数(季調調整値)は前月比-4.2%となり、2カ月ぶりの低下。結果、4-6月期は前期比+2.7%上昇した。2四半期ぶりのプラスだが、前期の落ち込みを

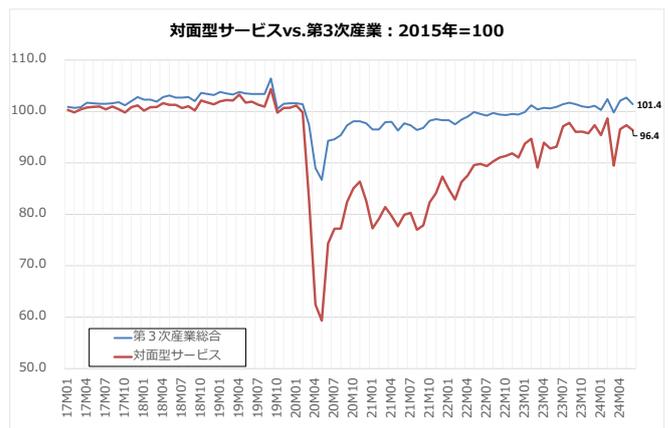
回復できていない(1-3月期：前期比-5.2%)。経産省は生産の基調判断を3カ月連続で「一進一退ながら弱含んでいる」とした。



出所：経済産業省『鉱工業指数』

なお、製造工業生産予測調査によると、7月の製造工業生産は前月比+6.5%、8月は同+0.7%といずれも上昇が見込まれている。生産用機械、電子部品・デバイス、電気・情報通信機械の寄与が大きい。

このような足下の状況を織り込み、2024年度の鉱工業生産指数を前年度比+1.2%(前回：+1.1%)、25年度+2.3%(前回：+1.4%)と予測している。自動車減産に伴う生産の落ち込みは一時的にとどまるため、24-25年度を小幅上方修正した。

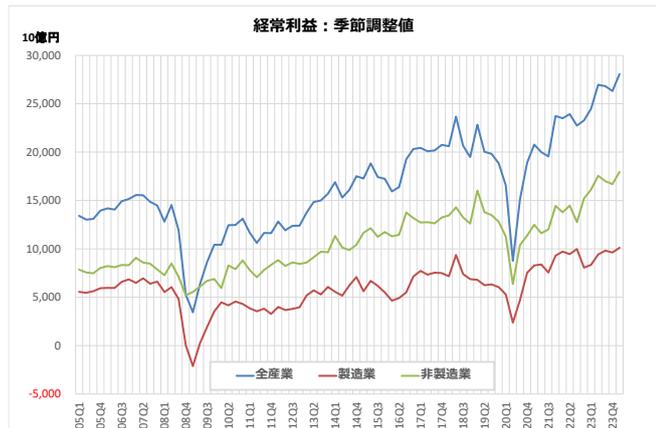


出所：経済産業省『第3次産業活動指数』より筆者作成

注：対面型サービス業指数は、運輸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、その他の生活関連サービス業及び娯楽業指数の加重平均値。2015年平均=100。

6月の第3次産業活動指数(季調調整値)は、前月比-

1.3%と3カ月ぶりの低下。結果、4-6月期は前期比+1.3%と3四半期ぶりに上昇した(1-3月期：前期比-0.2%)。経産省は6月の基調判断を「一進一退」と前月から据え置いた。うち、6月の対面型サービス業指数(季節調整値)は前月比-1.0%低下し3カ月ぶりのマイナス。結果、4-6月期は前期比+2.4%と3四半期ぶりの上昇となった(1-3月期：前期比-2.0%)。



出所：財務省『法人企業統計調査(令和6年1-3月期)』

財務省発表の2024年1-3月期法人企業統計調査によれば、同期の全産業ベースの経常利益(季節調整済、金融業、保険業を除く)は、前期比+6.7%と3四半期ぶりの増益(10-12月期：同-1.9%)となった。製造業は同+5.1%増加し、4四半期ぶりのプラス。非製造業は同+7.6%と3四半期ぶりプラスとなった。企業収益は過去最高を更新しており、人手不足対応やDX向けの投資を中心に拡大のポテンシャルは強い。

内閣府によれば、6月の民間設備投資の先行指標であるコア機械受注額(季節調整値：船舶・電力を除く民需)は前月比+2.1%と3カ月ぶりの増加。結果、4-6月期は前期比-0.1%減少し、2四半期ぶりのマイナスとなった(1-3月期：前期比+4.4%)。内閣府は、6月の機械受注の基調判断を「持ち直しの動きに足踏みがみられる」と前月から下方修正した。なお、7-9月期の見通しによれば、同期のコア機械受注は同+0.2%と2四半期ぶりの増加だが小幅にとどまっている。



出所：経済産業省『鉱工業指数』

経済産業省の投資関連指標をみると、6月の資本財出荷指数(確報：季節調整値)は前月比-11.7%と4カ月ぶりの低下。結果、4-6月期は前期比+6.1%と2四半期ぶりに上昇した(1-3月期：前期比-8.4%)。

2024年度実質民間企業設備は前年度比+2.5%(前回：+2.9%)、25年度+2.6%(前回：+2.6%)と回復を予測した。足下を反映し、24年度を下方修正した。

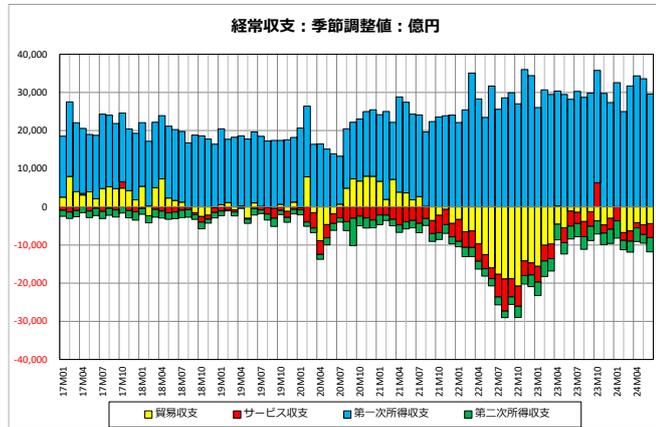
(6) 対外部門：貿易赤字幾分拡大、サービス赤字改善は遅れるが、所得収支の拡大で24年度の経常収支は前年の水準を維持

財務省の国際収支状況(速報)によると、6月の経常収支(季節調整値)は20カ月連続の黒字、前月比-26.2%と2カ月連続で縮小した。結果、4-6月期の経常収支は前期比+15.8%と2四半期ぶりに拡大した(1-3月期：前期比-12.7%)。

6月の貿易収支(季節調整値)は5カ月連続の赤字となり、前月比-7.2%縮小した。結果、4-6月期の貿易赤字は前期比+2.4%と3四半期連続で拡大した(1-3月期：前期比+13.6%)。

6月のサービス収支(季節調整値)は8カ月連続の赤字となり、赤字幅は前月比+47.0%拡大した。結果、4-6月期のサービス収支赤字は前期比-10.2%縮小した(1-3月期：前期差-3,250億円)。

6月の第一次所得収支(季節調整値)は前月比-11.9%と2カ月連続の縮小。結果、4-6月期の第一次所得収支黒字は前期比+9.3%と2四半期連続で拡大した(1-3月期：同+3.1%)。



出所：財務省『国際収支状況』

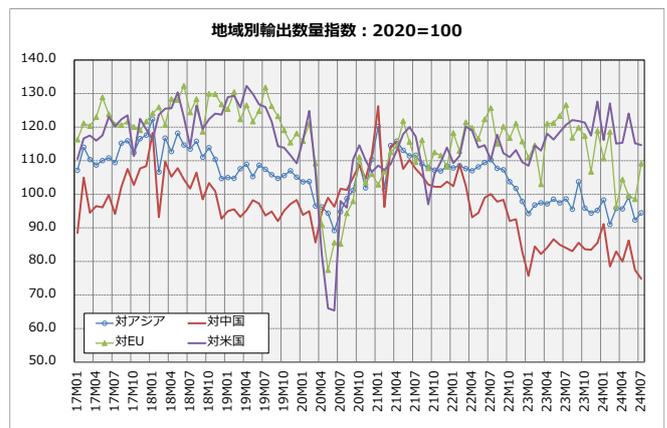
財務省発表の貿易統計(速報)によると、7月の貿易収支(季節調整値)は38カ月連続の赤字。貿易赤字は前月比-7.9%と3カ月ぶりに縮小した。結果、7月の貿易赤字は4-6月平均比+11.2%拡大した(4-6月期：前期比+53.8%)。輸出額(季節調整値)は前月比+1.7%、2カ月ぶりの増加。輸入額(季節調整値)は同+0.9%、3カ月連続の増加となった。7月を4-6月平均と比較すると、輸出は+2.0%、輸入は+2.7%、それぞれ増加した。

数量ベース(日本銀行)で見れば、7月の実質輸出額(季節調整値)は前月比+1.1%の112.7と2カ月連続の増加。実質輸入額(季節調整値)は同+1.4%と2カ月連続の増加となった。



出所：日本銀行『実質輸出入』

地域別貿易動向(数量ベース、2020年平均=100、季節調整値：APIR推計)をみれば、7月の対アジア輸出は前月比+2.3%の94.4、対中輸出は同-3.4%の74.8、対米輸出は同-0.5%の114.6、対EUは同+10.7%の109.1となった。7月を4-6月平均と比較すれば、対アジアは-1.3%、対中は-7.8%、対米は-3.0%、対EU+8.2%となった。輸出は対アジア、対中、対米で減少している。



出所：財務省『貿易統計』

一方、7月の対アジア輸入は前月比+15.0%の106.5、対中輸入は同+17.3%の107.3、対米輸入は同-1.3%の85.0、対EU輸入は同-0.8%の102.8となった。7月を4-6月平均と比較すれば、対アジアは+8.8%、対中国は+10.1%、対米は-10.1%、対EUは-1.1%となった。輸入は対アジア、対中で増加した。

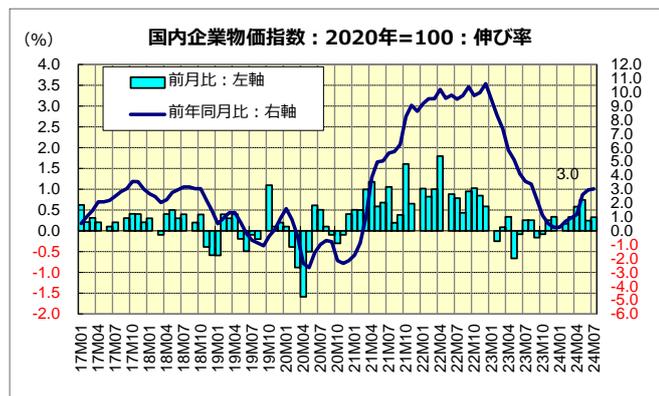
これら足下の要因を考慮し、2024年度の財貨・サービス実質輸出は前年度比+0.4%(前回：+0.6%)、25年度+2.7%(前回：+3.5%)と予測する。一方、24年度の財貨・サービス実質輸入は+2.3%(前回：+2.3%)、25年度+2.4%(前回：+2.1%)と予測する。前回予測から、24年度の財貨・サービス実質輸出を下方修正、実質輸入を上方修正した。

金額ベースでは、交易条件が改善から横ばいで推移するため貿易収支の赤字幅は幾分拡大傾向を示す。一方、インバウンド需要の急回復により旅行収支は引き続き黒字を維持するが、一方でデジタル赤字は着実に

拡大するため、サービス収支赤字の改善は遅れる。また、高水準の第一次所得収支が持続するため、2024年度の経常収支は+26.5兆円(前回：+20.5兆円)、25年度+25.6兆円(前回：+21.4兆円)と予測する。23年度の経常収支の水準を維持するであろう。前回予測から24-25年度を上方修正した。

(7) 物価の動向：23年度交易条件改善の裏が出るため、24-25年度GDPデフレータの上昇率は縮小

日本銀行によれば、7月の国内企業物価指数は前年同月比+3.0%と21年3月以来41カ月連続のプラス。6カ月連続で前年比伸びが加速し、昨年8月(同+3.4%)以来の高さとなった。

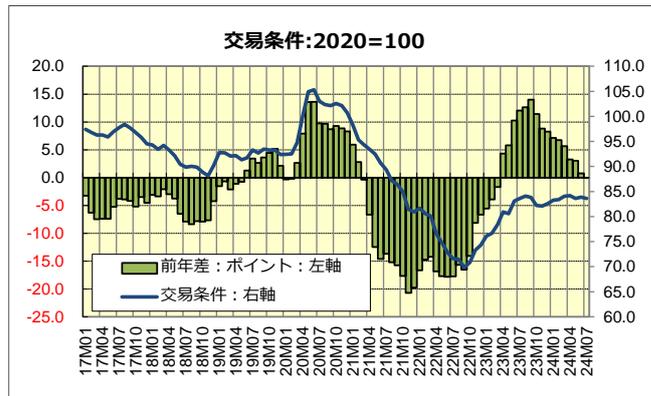


出所：日本銀行『国内企業物価指数』

7月の輸出物価指数は契約通貨ベースで前年同月比は+3.0%と11カ月連続の上昇。同月のドル相場(月中平均)は158.06円となり、前年同月比+11.9%と41カ月連続の円安。このため、円ベース指数は同+10.8%と12カ月連続の上昇となった。一方、輸入物価指数は契約通貨ベースで同+1.6%と2カ月連続の上昇。円ベース指数は同+10.8%と6カ月連続の上昇となった。

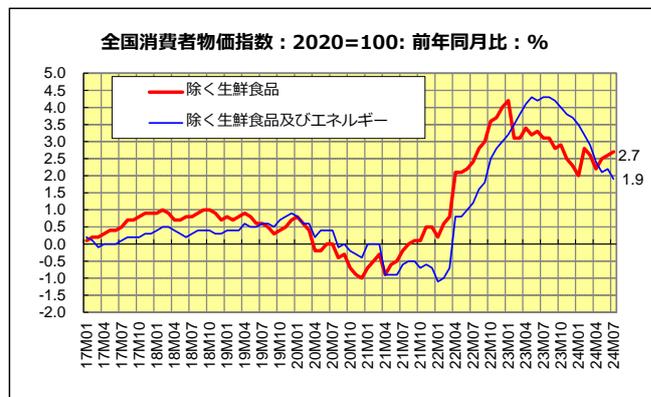
結果、7月の交易条件指数(輸出物価指数/輸入物価指数*100)は83.6、前月差-0.3ポイントと2カ月ぶりの低下(悪化)となった。前年同月差-0.0ポイント低下し、16カ月ぶりの悪化となった。今後は原油価格の落ち着き、また円安の修正もあり、交易条件は横ばいで推移す

るであろう。



出所：日本銀行『国内企業物価指数』より筆者計算

総務省によれば、7月の全国消費者物価総合指数は前年同月比+2.8%、コア指数(除く生鮮食品)は同+2.7%と、ともに35カ月連続の上昇となった。2月以降、インフレ率は2%台後半で高止まっている。コアコア指数(除く生鮮食品及びエネルギー)は同+1.9%と28カ月連続の上昇。昨年9月からインフレ率は減速トレンドにある。



出所：総務省『全国消費者物価指数』

7月総合指数の品目別動向をみると、エネルギーは前年同月比+12.0%と4カ月連続の上昇。寄与度は+0.90%。昨年2月に実施された電気・ガス代の抑制策効果が一巡し、激変緩和措置が6月からは延長されていない。このため夏場にかけてエネルギーは消費者物価を押し上げよう。ただ、8月から「酷暑乗り切り緊急支援」で9-11月請求の電気代・都市ガス代が再び軽減されるため、エネルギーの上昇率は幾分引き下がるものの、12月には再び上昇しよう。

うち、7月の電気代は同+22.3%と3カ月連続で上昇した(1981年3月以来の上昇幅)。寄与度は+0.73%。都市ガス代は同+10.8%と2カ月連続で上昇した。寄与度は+0.11%。またガソリンは同+1.9%と13カ月連続上昇。寄与度は+0.04%。

非エネルギーは前年同月比+2.0%と28カ月連続の上昇。寄与度は+1.90%となった。うち、生鮮食品を除く食料は前年同月比+2.6%となり、37カ月連続の上昇。ただし、インフレ率は11カ月連続で低下している。寄与度は+0.63%となった。



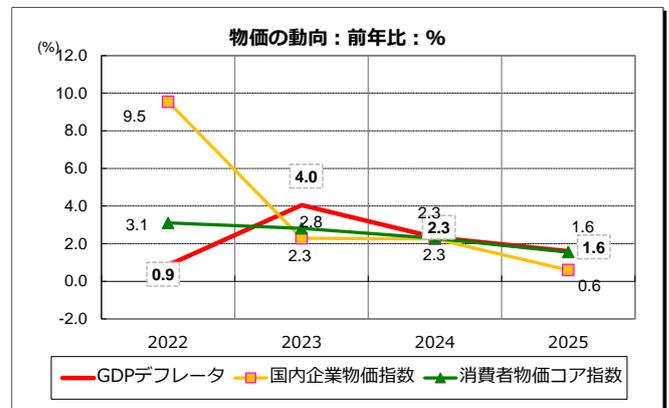
出所：総務省『全国消費者物価指数』

財・サービス分類で見れば、財は前年同月比+4.0%と39カ月連続の上昇となった。寄与度は+2.11%。エネルギー価格の上昇率が加速したため、財価格の上昇率は前月から拡大した。サービスは同+1.4%と24カ月連続の上昇となった。寄与度は+0.64%。サービス支出関連では、宿泊料は同+10.3%と16カ月連続の上昇。

寄与度は+0.11%。

国内企業物価指数は、2024年度+2.3%(前回：+1.7%)、25年度+0.6%(前回：+0.4%)と予測する。足下輸入物価の上昇を反映し、24-25年度を上方修正した。

消費者物価インフレ率は、24年度前半の高止まりから後半にかけ減速しよう。結果、消費者物価コア指数のインフレ率を、24年度+2.3%(前回：+2.4%)、25年度+1.6%(前回：+1.7%)と予測。エネルギー価格とサービス価格動向を反映し前回予測から両年度の予測を小幅下方修正した。



また23年度交易条件改善の裏が出るため、GDPデフレーターは24年度+2.3%(前回：+1.6%)、25年度+1.6%(前回：+1.6%)と23年度(+4.0%)から減速を予測する。24年度の予測前回から上方修正した。

予測結果の詳細表

表1 主要経済指標

	四半期												年度			
	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	2022	2023	2024	2025
実質国内総生産 兆円	563.0	557.2	557.6	554.3	558.6	560.6	560.9	562.4	564.3	566.4	568.0	569.8	553.7	558.2	560.6	567.1
	0.6	-1.0	0.1	-0.6	0.8	0.4	0.1	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	1.6	0.8	0.4	1.2
	2.0	1.3	0.9	-0.9	-0.8	0.6	0.6	1.5	1.0	1.0	1.3	1.3				
名目国内総生産 兆円	594.9	594.6	598.6	597.1	607.9	612.7	615.0	616.9	622.6	628.4	632.6	636.8	568.6	596.5	613.1	630.1
	2.0	-0.1	0.7	-0.2	1.8	0.8	0.4	0.3	0.9	0.9	0.7	0.7	2.5	4.9	2.8	2.8
	6.0	6.4	5.0	2.4	2.2	3.1	2.7	3.3	2.4	2.6	2.9	3.2				
GDPデフレーター 2015=100	105.7	106.7	107.4	107.7	108.8	109.3	109.6	109.7	110.3	110.9	111.4	111.8	102.7	106.9	109.4	111.1
	1.4	1.0	0.6	0.3	1.0	0.4	0.3	0.0	0.6	0.6	0.4	0.4	0.9	4.0	2.3	1.6
	3.9	5.0	4.1	3.4	3.0	2.4	2.1	1.8	1.4	1.5	1.6	1.9				
鉱工業生産指数 2020=100	104.8	103.3	104.4	99.0	101.7	103.2	104.0	104.6	104.9	105.2	105.6	105.9	104.9	102.9	103.4	105.4
	1.2	-1.4	1.1	-5.1	2.7	1.4	0.8	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	-0.3	-1.9	0.5	2.0
	0.8	-3.6	-0.9	-4.3	-2.9	-0.1	-0.4	5.6	3.1	2.0	1.5	1.2				
住宅着工戸数：新設住宅 千戸	204	200	201	196	205	199	200	200	199	200	201	201	861	800	803	801
	-5.3	-2.2	0.3	-2.2	4.3	-3.0	0.7	-0.2	-0.2	0.5	0.2	0.1	-0.6	-7.0	0.4	-0.3
	-4.4	-7.7	-6.0	-9.0	0.2	-0.6	-0.3	1.7	-2.7	0.8	0.2	0.6				
国内企業物価指数 2020=100	119.5	119.6	119.8	120.5	122.2	122.5	122.8	122.8	123.0	123.4	123.4	123.5	117.2	119.9	122.6	123.3
	-0.2	0.1	0.2	0.5	1.4	0.2	0.2	0.0	0.2	0.3	0.0	0.1	9.5	2.3	2.3	0.6
	5.0	3.0	0.6	0.6	2.2	2.4	2.5	1.9	0.7	0.7	0.5	0.6				
消費者物価コア指数 2020=100	104.9	105.6	106.4	106.6	107.5	108.2	108.8	108.8	109.5	109.8	110.3	110.4	103.0	105.9	108.3	110.0
	0.8	0.7	0.8	0.2	0.8	0.7	0.6	0.0	0.7	0.2	0.5	0.0	3.1	2.8	2.3	1.6
	3.2	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.3	2.1	1.9	1.5	1.4	1.4				
一人当たり賃金 千円	4159	4156	4180	4224	4284	4295	4324	4354	4386	4419	4453	4486	4131	4149	4314	4436
	-0.2	-0.1	0.6	1.1	1.4	0.3	0.7	0.7	0.7	0.8	0.8	0.8	1.7	0.4	4.0	2.8
	1.8	0.9	0.6	1.4	3.0	3.3	3.4	3.1	2.4	2.9	3.0	3.0				
完全失業率 %	2.6	2.6	2.5	2.5	2.6	2.5	2.5	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.6	2.6	2.5	2.3
譲渡性預金金利 %	0.002	0.003	0.003	0.006	0.033	0.330	0.330	0.580	0.580	0.800	0.800	1.000	0.002	0.002	0.318	0.795
10年物国債利回り %	0.407	0.670	0.743	0.723	0.997	1.054	1.104	1.205	1.277	1.372	1.384	1.498	0.296	0.636	1.090	1.383
経常収支 兆円	5.9	6.1	6.6	7.0	6.7	6.7	6.7	6.5	7.5	6.3	6.0	5.8	9.1	25.1	26.5	25.6
対名目GDP比	3.9	4.1	4.4	4.7	4.4	4.3	4.4	4.2	4.8	4.0	3.8	3.6	1.6	4.2	4.3	4.1
原油価格 ドル/バレル	76.54	84.73	81.58	79.85	83.52	84.40	81.65	78.01	76.83	78.01	78.01	79.49	92.46	80.67	81.89	78.09
円下丸為替レート	137.3	144.6	147.8	148.5	155.8	149.0	147.0	145.0	142.5	140.0	137.5	135.0	135.4	144.5	149.2	138.8
一般政府累積赤字 兆円	1250.5	1262.0	1273.5	1285.0	1292.5	1304.1	1315.8	1327.6	1339.5	1352.3	1365.4	1378.8	1239.0	1285.0	1327.6	1378.8
	0.9	0.9	0.9	0.9	0.6	0.9	0.9	0.9	0.9	1.0	1.0	1.0	2.6	3.7	3.3	3.9
	2.9	3.1	3.4	3.7	3.4	3.3	3.3	3.3	3.6	3.7	3.8	3.9				
対GDP比 %	210.2	212.3	212.7	215.2	212.6	216.0	217.2	218.1	218.8	219.6	220.7	221.9	217.9	215.4	216.5	218.8
財政バランス 兆円	-53.5	-54.7	-52.7	-60.3	-59.6	-61.4	-63.2	-65.7	-67.5	-68.7	-70.6	-72.3	-65.0	-55.3	-62.5	-69.8

注1：伸び率の単位は%。シャドーは実績値。以下の表で国内総生産及びその構成要素の四半期系列(実質、名目、デフレーター)の前年同期比は季節調整値から計算しており、原系列から計算した成長率(政府発表値)と異なる場合がある。各項目下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表2 国内総支出 (実質)

2015年連鎖価格表示、兆円、%

	四半期												年度			
	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	2022	2023	2024	2025
民間最終消費支出	297.8	297.0	296.1	294.4	297.3	299.2	299.5	299.9	300.7	301.5	302.0	302.6	298.2	296.4	299.0	301.7
	-0.8	-0.3	-0.3	-0.6	1.0	0.6	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	0.2	2.7	-0.6	0.9	0.9
	0.3	-0.1	-0.6	-1.9	-0.2	0.7	1.2	1.9	1.1	0.8	0.8	0.9				
民間住宅	18.8	18.6	18.4	17.9	18.2	18.2	18.2	18.3	18.3	18.3	18.4	18.5	18.3	18.4	18.2	18.4
	1.4	-1.2	-1.1	-2.6	1.6	0.4	0.0	0.2	0.0	0.4	0.3	0.4	-3.3	0.3	-0.8	0.8
	3.1	1.8	-0.1	-3.6	-3.3	-1.7	-0.6	2.3	0.6	0.6	0.8	1.0				
民間企業設備	91.2	91.0	92.9	92.5	93.3	94.0	94.6	95.2	95.8	96.4	97.1	97.7	91.7	92.0	94.3	96.8
	-2.1	-0.1	2.1	-0.4	0.9	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	4.1	0.3	2.5	2.6
	1.1	-1.1	2.2	-0.6	2.4	3.2	1.8	2.9	2.7	2.6	2.6	2.7				
民間在庫変動	3.7	1.1	0.5	2.1	1.5	1.1	0.3	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4	3.0	1.8	0.9	0.5
政府最終消費支出	118.3	119.0	118.8	119.1	119.2	119.5	119.7	119.8	120.1	120.4	120.7	121.0	119.4	118.8	119.5	120.6
	-1.2	0.6	-0.1	0.3	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.3	1.4	-0.5	0.6	0.9
	-0.6	0.0	-0.7	-0.5	0.8	0.4	0.7	0.6	0.8	0.8	0.9	1.0				
公的固定資本形成	26.8	26.3	25.9	25.6	26.8	26.6	26.6	26.6	26.7	26.8	26.9	26.9	25.9	26.1	26.7	26.8
	1.0	-1.9	-1.7	-1.1	4.5	-0.5	0.0	0.0	0.3	0.3	0.3	0.3	-6.1	0.7	2.3	0.6
	5.6	2.5	-0.1	-3.6	-0.2	1.2	2.9	4.0	-0.2	0.6	0.9	1.2				
公的在庫変動	-0.04	-0.04	-0.03	0.02	0.00	-0.15	-0.13	-0.13	-0.10	-0.13	-0.12	-0.12	0.04	-0.02	-0.10	-0.12
財貨・サービスの純輸出	5.5	4.3	5.5	2.9	2.6	2.5	2.4	2.3	2.5	2.8	2.8	3.0	-2.1	4.5	2.4	2.8
財貨・サービスの輸出	111.6	111.7	115.1	109.8	111.3	112.4	112.8	113.3	114.5	115.2	115.8	116.4	108.9	112.0	112.5	115.5
	3.2	0.1	3.0	-4.6	1.4	0.9	0.4	0.4	1.1	0.6	0.6	0.5	4.9	2.8	0.4	2.7
	3.5	2.0	4.2	1.5	-0.2	0.6	-2.0	3.2	2.8	2.5	2.6	2.8				
財貨・サービスの輸入	106.1	107.4	109.6	106.9	108.7	109.9	110.5	111.0	112.0	112.4	113.0	113.4	111.1	107.5	110.0	112.7
	-4.1	1.3	2.0	-2.5	1.7	1.1	0.5	0.5	0.9	0.4	0.5	0.4	7.3	-3.2	2.3	2.4
	-1.7	-5.3	-2.5	-3.4	2.5	2.3	0.8	3.8	3.0	2.3	2.3	2.2				
国内総生産	563.0	557.2	557.6	554.3	558.6	560.6	560.9	562.4	564.3	566.4	568.0	569.8	553.7	558.2	560.6	567.1
	2.4	-4.0	0.3	-2.3	3.1	1.4	0.2	1.1	1.3	1.5	1.1	1.3	1.6	0.8	0.4	1.2
	0.6	-1.0	0.1	-0.6	0.8	0.4	0.1	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3				
	2.0	1.3	0.9	-0.9	-0.8	0.6	0.6	1.5	1.0	1.0	1.3	1.3				
内需寄与度	-1.1	-0.7	-0.1	-0.1	0.9	0.4	0.1	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	2.1	-0.6	0.8	1.1
内、民需	-0.8	-0.8	0.0	-0.2	0.6	0.4	0.0	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	2.1	-0.5	0.6	0.9
内、公需	-0.2	0.0	-0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	-0.1	0.2	0.2
外需寄与度	1.7	-0.3	0.2	-0.5	-0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.5	1.4	-0.4	0.1
国内総所得	551.7	548.5	549.0	545.4	549.9	552.3	553.4	555.0	557.4	560.1	562.0	564.0	537.2	548.8	552.6	560.9
	4.7	-2.3	0.4	-2.6	3.3	1.7	0.8	1.2	1.8	1.9	1.4	1.4	-0.2	2.2	0.7	1.5
	1.1	-0.6	0.1	-0.7	0.8	0.4	0.2	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4				
	3.0	3.2	2.4	0.0	-0.3	0.7	0.8	1.7	1.4	1.4	1.6	1.6				

注2：GDP構成要素の四半期系列下(実質、名目、デフレータ)の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。国内総生産及び国内総所得の四半期系列下の第1行は前期比年率、第2行及び第3行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表3 国内総支出 (名目)

兆円、%

	四半期												年度			
	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	2022	2023	2024	2025
民間最終消費支出	321.7	322.5	322.9	323.9	328.8	332.2	333.2	333.6	336.1	338.7	340.3	341.8	315.9	322.9	332.0	339.2
	-0.2	0.3	0.1	0.3	1.5	1.0	0.3	0.1	0.8	0.8	0.5	0.4	5.9	2.2	2.8	2.2
	3.3	3.0	2.1	0.5	2.2	3.0	3.2	3.0	2.2	2.0	2.1	2.5				
民間住宅	22.2	22.0	21.9	21.5	22.2	22.4	22.4	22.5	22.6	22.7	22.7	22.8	21.9	21.9	22.4	22.7
	0.9	-1.0	-0.8	-1.6	3.1	1.2	0.0	0.5	0.0	0.5	0.2	0.4	1.7	0.2	2.2	1.3
	2.7	1.1	-0.3	-2.5	-0.4	1.8	2.7	4.9	1.8	1.0	1.2	1.1				
民間企業設備	100.1	100.9	103.9	104.4	106.3	107.8	109.2	110.4	111.9	113.5	115.0	116.6	98.7	102.4	108.4	114.2
	-1.1	0.9	2.9	0.5	1.9	1.4	1.2	1.1	1.4	1.4	1.4	1.4	8.5	3.7	5.9	5.3
	4.5	2.1	5.3	3.1	6.3	6.8	5.1	5.8	5.2	5.2	5.3	5.6				
民間在庫変動	5.3	1.1	0.2	1.1	2.3	1.7	0.5	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3	3.6	1.9	1.3	0.4
政府最終消費支出	121.7	122.9	123.4	123.8	124.3	124.7	125.0	125.2	125.6	126.0	126.4	126.9	122.1	123.0	124.8	126.2
	-1.7	1.0	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2	0.1	0.4	0.3	0.3	0.4	2.8	0.7	1.5	1.2
	1.9	0.9	0.2	0.0	2.1	1.4	1.3	1.1	1.1	1.1	1.2	1.4				
公的固定資本形成	30.8	30.5	30.2	30.1	31.8	31.7	31.5	31.4	31.6	31.8	32.0	32.1	29.3	30.4	31.6	31.9
	1.6	-0.8	-1.0	-0.3	5.5	-0.5	-0.6	-0.2	0.7	0.6	0.5	0.4	-1.7	3.7	4.1	0.9
	9.0	5.6	2.6	-0.6	3.3	3.6	4.1	4.2	-0.6	0.5	1.6	2.2				
公的在庫変動	-0.05	-0.07	-0.06	-0.05	-0.01	-0.15	-0.14	-0.14	-0.11	-0.14	-0.13	-0.13	-0.06	-0.06	-0.11	-0.13
財貨・サービスの純輸出	-6.8	-5.4	-3.8	-7.6	-7.8	-7.6	-6.7	-6.7	-5.6	-4.6	-4.0	-3.5	-22.8	-5.9	-7.2	-4.4
財貨・サービスの輸出	125.9	130.2	138.2	133.0	137.9	140.2	141.5	142.3	144.4	145.8	146.7	147.5	123.4	131.9	140.5	146.1
	3.7	3.4	6.2	-3.8	3.7	1.7	0.9	0.6	1.5	0.9	0.7	0.5	18.9	6.8	6.5	4.0
	5.6	3.8	8.2	9.5	9.5	7.7	2.4	7.0	4.7	4.0	3.7	3.6				
財貨・サービスの輸入	132.7	135.6	142.0	140.5	145.7	147.8	148.2	149.0	150.0	150.3	150.8	151.0	146.2	137.8	147.7	150.5
	-6.1	2.2	4.8	-1.1	3.7	1.4	0.2	0.6	0.7	0.2	0.3	0.2	32.3	-5.8	7.2	1.9
	-4.2	-12.0	-5.8	-0.5	9.8	9.0	4.3	6.0	2.9	1.7	1.8	1.4				
国内総生産	594.9	594.6	598.6	597.1	607.9	612.7	615.0	616.9	622.6	628.4	632.6	636.8	568.6	596.5	613.1	630.1
	8.2	-0.3	2.8	-1.0	7.4	3.2	1.5	1.3	3.7	3.8	2.7	2.7	2.5	4.9	2.8	2.8
	2.0	-0.1	0.7	-0.2	1.8	0.8	0.4	0.3	0.9	0.9	0.7	0.7				
	6.0	6.4	5.0	2.4	2.2	3.1	2.7	3.3	2.4	2.6	2.9	3.2				
内需寄与度	0.3	-0.4	0.4	0.5	1.9	0.8	0.2	0.3	0.7	0.8	0.6	0.6	5.4	1.9	3.0	2.3
内、民需	0.3	-0.5	0.3	0.2	1.5	0.7	0.2	0.3	0.6	0.7	0.5	0.5	4.9	1.6	2.5	2.0
内、公需	0.0	0.1	0.1	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.5	0.3	0.5	0.3
外需寄与度	2.3	0.2	0.3	-0.4	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.2	0.1	0.1	-2.9	3.0	-0.2	0.5

表4 国内総支出（デフレータ）

2015年 = 100、%

	四半期												年度			
	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	2022	2023	2024	2025
民間最終消費支出	108.0	108.6	109.1	110.0	110.6	111.1	111.3	111.2	111.8	112.3	112.7	113.0	105.9	108.9	111.0	112.4
	0.6	0.5	0.4	0.9	0.5	0.4	0.2	0.0	0.5	0.5	0.3	0.3	3.2	2.8	1.9	1.3
	3.0	3.1	2.7	2.5	2.4	2.3	2.0	1.1	1.1	1.1	1.3	1.6				
民間住宅	118.4	118.7	119.1	120.3	121.9	123.0	123.0	123.3	123.4	123.5	123.5	123.5	119.2	119.1	122.8	123.5
	-0.5	0.2	0.3	1.0	1.4	0.8	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	5.2	-0.1	3.1	0.5
	-0.4	-0.7	-0.3	1.1	3.0	3.6	3.3	2.5	1.2	0.4	0.4	0.1				
民間企業設備	109.8	110.9	111.8	112.8	113.9	114.7	115.4	115.9	116.8	117.7	118.5	119.3	107.7	111.4	115.0	118.0
	1.0	1.0	0.8	0.9	1.0	0.7	0.5	0.5	0.7	0.7	0.7	0.7	4.3	3.4	3.2	2.7
	3.4	3.3	3.1	3.7	3.8	3.5	3.2	2.8	2.5	2.5	2.7	2.9				
政府最終消費支出	102.9	103.3	103.8	103.9	104.2	104.4	104.5	104.4	104.6	104.6	104.7	104.9	102.3	103.5	104.4	104.7
	-0.5	0.5	0.5	0.0	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	1.4	1.2	0.9	0.3
	2.6	0.9	0.9	0.5	1.3	1.0	0.6	0.5	0.3	0.3	0.3	0.4				
公的固定資本形成	114.9	116.1	116.8	117.7	118.9	118.9	118.2	118.0	118.4	118.8	119.0	119.1	113.1	116.5	118.5	118.8
	0.6	1.1	0.6	0.8	1.0	0.0	-0.6	-0.2	0.4	0.3	0.2	0.1	4.6	2.9	1.7	0.3
	3.2	3.0	2.7	3.1	3.5	2.4	1.2	0.2	-0.4	-0.1	0.7	1.0				
財貨・サービスの輸出	112.8	116.5	120.1	121.1	123.8	124.8	125.4	125.6	126.1	126.6	126.7	126.7	113.3	117.7	124.9	126.5
	0.5	3.3	3.1	0.9	2.2	0.8	0.5	0.2	0.4	0.4	0.1	0.0	13.4	3.9	6.1	1.3
	2.0	1.8	3.9	7.9	9.8	7.1	4.4	3.7	1.8	1.5	1.1	0.8				
財貨・サービスの輸入	125.1	126.2	129.6	131.5	134.0	134.5	134.1	134.2	134.0	133.8	133.4	133.2	131.7	128.1	134.2	133.6
	-2.1	0.9	2.7	1.5	1.9	0.3	-0.3	0.1	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2	23.3	-2.7	4.8	-0.5
	-2.6	-7.0	-3.4	2.9	7.2	6.6	3.5	2.1	0.0	-0.6	-0.5	-0.8				
国内総生産	105.7	106.7	107.4	107.7	108.8	109.3	109.6	109.7	110.3	110.9	111.4	111.8	102.7	106.9	109.4	111.1
	1.4	1.0	0.6	0.3	1.0	0.4	0.3	0.0	0.6	0.6	0.4	0.4	0.9	4.0	2.3	1.6
	3.9	5.0	4.1	3.4	3.0	2.4	2.1	1.8	1.4	1.5	1.6	1.9				

表5 生産・雇用・賃金・物価

	四半期												年度			
	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	2022	2023	2024	2025
鉱工業生産指数 2020=100	104.8	103.3	104.4	99.0	101.7	103.2	104.0	104.6	104.9	105.2	105.6	105.9	104.9	102.9	103.4	105.4
	1.2	-1.4	1.1	-5.1	2.7	1.4	0.8	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	-0.3	-1.9	0.5	2.0
	0.8	-3.6	-0.9	-4.3	-2.9	-0.1	-0.4	5.6	3.1	2.0	1.5	1.2				
労働力人口 万人	6921	6930	6939	6947	6947	6949	6951	6954	6956	6958	6961	6964	6907	6934	6950	6960
	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.2	0.1
	0.2	0.3	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1				
就業者数 万人	6744	6749	6765	6771	6769	6775	6777	6787	6799	6797	6801	6805	6727	6754	6777	6800
	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.3	0.4	0.3	0.3
	0.2	0.2	0.6	0.6	0.4	0.4	0.2	0.2	0.4	0.3	0.3	0.3				
雇用者数 万人	6077	6088	6091	6107	6109	6115	6117	6125	6136	6134	6138	6141	6047	6088	6116	6137
	0.4	0.2	0.1	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.6	0.7	0.5	0.3
	0.5	0.7	0.7	0.9	0.5	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3				
完全失業率 %	2.6	2.6	2.5	2.5	2.6	2.5	2.5	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.6	2.6	2.5	2.3
国内企業物価指数 2020=100	119.5	119.6	119.8	120.5	122.2	122.5	122.8	122.8	123.0	123.4	123.4	123.5	117.2	119.9	122.6	123.3
	-0.2	0.1	0.2	0.5	1.4	0.2	0.2	0.0	0.2	0.3	0.0	0.1	9.5	2.3	2.3	0.6
	5.0	3.0	0.6	0.6	2.2	2.4	2.5	1.9	0.7	0.7	0.5	0.6				
消費者物価コア指数 2020=100	104.9	105.6	106.4	106.6	107.5	108.2	108.8	108.8	109.5	109.8	110.3	110.4	103.0	105.9	108.3	110.0
	0.8	0.7	0.8	0.2	0.8	0.7	0.6	0.0	0.7	0.2	0.5	0.0	3.1	2.8	2.3	1.6
	3.2	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.3	2.1	1.9	1.5	1.4	1.4				

注3：各項目四半期系列下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表6 金融

	四半期												年度			
	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	2022	2023	2024	2025
CDレート %	0.002	0.003	0.003	0.006	0.033	0.330	0.330	0.580	0.580	0.800	0.800	1.000	0.002	0.002	0.318	0.795
国債利回り %	0.407	0.670	0.743	0.723	0.997	1.054	1.104	1.205	1.277	1.372	1.384	1.498	0.296	0.636	1.090	1.383
貨幣供給量 兆円	1228.4	1235.4	1241.1	1250.0	1251.0	1255.0	1258.3	1262.5	1267.7	1272.6	1278.9	1284.7	1219.6	1250.0	1262.5	1284.7
	0.7	0.6	0.5	0.7	0.1	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	2.6	2.5	1.0	1.8
	2.6	2.4	2.3	2.5	1.8	1.6	1.4	1.0	1.3	1.4	1.6	1.8				
日経平均株価 円 2005年=100	30,393	32,529	32,486	37,694	38,722	37,471	38,235	39,000	39,250	39,500	39,750	40,000	27,277	33,275	38,357	39,625
	244.5	261.7	261.3	303.2	311.5	301.4	307.6	313.7	315.7	317.7	319.7	321.8	219.4	267.7	308.5	318.7
	11.5	7.0	-0.1	16.0	2.7	-3.2	2.0	2.0	0.6	0.6	0.6	0.6	-3.9	22.0	15.3	3.3
	13.0	17.9	18.7	38.2	27.4	15.2	17.7	3.5	1.4	5.4	4.0	2.6				
為替レート(円/ドル)	137.3	144.6	147.8	148.5	155.8	149.0	147.0	145.0	142.5	140.0	137.5	135.0	135.4	144.5	149.2	138.8
	3.8	5.3	2.3	0.5	4.9	-4.4	-1.3	-1.4	-1.7	-1.8	-1.8	-1.8	20.5	6.8	3.2	-7.0
	6.0	4.5	4.5	12.3	13.5	3.1	-0.5	-2.4	-8.5	-6.0	-6.5	-6.9				

表7 対外部門

兆円、%

	四半期												年度			
	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	25Q2	25Q3	25Q4	26Q1	2022	2023	2024	2025
財貨輸出 (実質)	88.1	87.8	87.5	84.4	84.9	85.4	85.6	85.9	86.8	87.4	88.0	88.6	88.7	86.9	85.4	87.7
SNAベース	2.4	-0.3	-0.3	-3.6	0.6	0.6	0.2	0.3	1.1	0.6	0.7	0.7	2.5	-2.0	-1.7	2.6
	-1.4	-2.5	-2.4	-1.8	-3.6	-2.7	-2.2	1.8	2.3	2.3	2.7	3.1				
財貨輸入 (実質)	80.3	80.1	82.9	79.4	80.6	80.8	81.3	81.7	82.4	82.7	83.1	83.4	85.7	80.7	81.1	82.9
SNAベース	-4.7	-0.2	3.4	-4.2	1.5	0.2	0.6	0.5	0.9	0.4	0.5	0.4	5.8	-5.9	0.5	2.2
	-5.8	-7.4	-4.6	-5.7	0.4	0.8	-1.9	2.8	2.1	2.3	2.2	2.1				
サービス輸出 (実質)	23.7	24.0	27.6	25.4	26.5	27.0	27.2	27.4	27.7	27.8	27.9	27.9	20.4	25.2	27.0	27.8
SNAベース	6.1	1.6	14.7	-7.9	4.2	1.9	1.0	0.7	1.0	0.4	0.2	0.1	15.7	23.2	7.4	2.9
	26.2	22.0	31.1	14.0	11.9	12.1	-1.2	7.9	4.6	3.1	2.3	1.7				
サービス輸入 (実質)	26.3	28.2	27.4	28.2	28.9	29.1	29.2	29.3	29.6	29.7	29.9	30.0	25.5	27.5	29.1	29.8
SNAベース	-1.7	7.0	-2.8	3.3	2.4	0.7	0.3	0.4	1.0	0.4	0.6	0.4	13.0	7.7	6.0	2.3
	15.7	4.0	6.2	5.5	9.8	3.4	6.8	3.8	2.4	2.1	2.4	2.4				
財貨輸出 (名目)	98.6	101.9	105.2	101.9	105.3	106.2	106.8	107.3	108.6	109.6	110.2	110.9	99.7	101.9	106.4	109.8
SNAベース	3.3	3.3	3.2	-3.1	3.4	0.9	0.6	0.5	1.2	0.9	0.5	0.6	16.4	2.2	4.4	3.2
	0.6	-0.4	2.1	6.8	6.8	4.3	1.6	5.4	3.1	3.2	3.1	3.3				
財貨輸入 (名目)	102.9	102.9	109.8	106.6	110.6	111.6	111.3	111.5	111.7	111.4	111.2	110.8	117.5	105.7	111.3	111.3
SNAベース	-7.6	0.0	6.7	-2.9	3.7	1.0	-0.2	0.1	0.2	-0.3	-0.2	-0.3	34.8	-10.1	5.3	0.0
	-9.1	-16.6	-9.6	-4.3	7.4	8.4	1.4	4.6	1.0	-0.2	-0.2	-0.6				
サービス輸出 (名目)	27.3	28.3	33.0	31.1	32.6	34.0	34.6	35.0	35.8	36.2	36.6	36.6	23.7	29.9	34.0	36.3
SNAベース	5.0	3.7	16.8	-5.8	4.7	4.2	1.9	1.0	2.4	1.0	1.1	0.2	30.2	26.3	13.7	6.6
	28.3	22.5	34.0	19.8	19.4	20.0	4.7	12.3	9.8	6.5	5.6	4.8				
サービス輸入 (名目)	29.7	32.6	32.2	33.9	35.2	36.2	36.8	37.5	38.3	38.9	39.6	40.2	28.7	32.1	36.4	39.3
SNAベース	-0.4	9.7	-1.3	5.4	3.6	2.9	1.7	1.9	2.1	1.6	1.7	1.6	22.9	11.9	13.4	7.8
	17.5	6.8	10.2	13.6	18.2	10.9	14.3	10.6	8.9	7.5	7.6	7.2				
貿易収支 : BOPベース	-1.1	-0.7	-1.1	-1.3	-1.3	-1.3	-1.1	-1.0	-0.8	-0.4	-0.2	0.0	-17.8	-3.7	-4.8	-1.5
サービス収支 : BOPベース	-0.8	-1.1	0.1	-0.8	-0.8	-0.7	-0.7	-0.8	-0.8	-0.8	-0.9	-1.0	-5.4	-2.6	-2.9	-3.5
第一次所得収支 : BOPベース	8.8	8.9	8.6	9.1	10.1	10.0	9.8	9.5	9.2	8.8	8.5	8.1	35.3	35.6	39.5	34.5
経常収支 (再掲)	5.9	6.1	6.6	7.0	6.7	6.7	6.7	6.5	7.5	6.3	6.0	5.8	9.1	25.1	26.5	25.6
BOPベース	110.5	4.2	8.6	5.3	-4.7	0.1	1.0	-4.0	16.7	-16.8	-3.6	-4.2	-54.9	176.3	5.6	-3.2
	107.6	1520.4	142.9	150.8	13.6	9.1	1.5	-7.6	13.2	-5.8	-10.1	-10.3				
為替レート (円/ドル)	137.3	144.6	147.8	148.5	155.8	149.0	147.0	145.0	142.5	140.0	137.5	135.0	135.4	144.5	149.2	138.8
	3.8	5.3	2.3	0.5	4.9	-4.4	-1.3	-1.4	-1.7	-1.8	-1.8	-1.8	20.5	6.8	3.2	-7.0
	6.0	4.5	4.5	12.3	13.5	3.1	-0.5	-2.4	-8.5	-6.0	-6.5	-6.9				

付表 主要月次統計1

[月次統計]	23/Q2	23/Q2	23/Q2	23/Q3	23/Q3	23/Q3	23/Q4	23/Q4	23/Q4	24/Q1	24/Q1	24/Q1	24/Q2	24/Q2	24/Q2	
	23/5M	23/6M	23/7M	23/8M	23/9M	23/10M	23/11M	23/12M	24/1M	24/2M	24/3M	24/4M	24/5M	24/6M	24/7M	
A. 生産及び労働：																
A.01 全産業活動指数(2015=100)@	99.1	99.5	99.6	99.8	99.6	99.5	99.2	99.7	97.6	99.1	98.0	99.6	100.8	98.9	UN	
前月比(%)	-0.3	0.4	0.1	0.1	-0.2	-0.1	-0.3	0.5	-2.1	1.5	-1.1	1.6	1.2	-1.9	UN	
前年同月比(%)	1.3	0.9	1.1	0.6	0.7	1.1	0.7	1.4	-0.3	-0.6	-1.1	0.2	1.7	-0.7	UN	
A.02 鉱工業生産指数(2020=100)@	104.1	105.0	103.5	103.1	103.2	104.4	103.8	105.0	98.0	97.4	101.7	100.8	104.4	100.0	UN	
前月比(%)	-1.0	0.9	-1.4	-0.4	0.1	1.2	-0.6	1.2	-6.7	-0.6	4.4	-0.9	3.6	-4.2	UN	
前年同月比(%)	3.4	-0.7	-2.6	-4.4	-3.8	-1.0	-1.6	0.1	-3.1	-6.8	-3.1	-4.2	0.3	-4.8	UN	
A.03 同出荷指数(2020=100)@	103.5	104.3	102.9	102.7	103.3	103.6	102.8	104.4	96.6	95.9	100.4	100.0	103.9	99.0	UN	
前月比(%)	-0.3	0.8	-1.3	-0.2	0.6	0.3	-0.8	1.6	-7.5	-0.7	4.7	-0.4	3.9	-4.7	UN	
前年同月比(%)	2.5	0.1	-1.9	-2.8	-1.6	-0.8	-1.2	1.6	-3.3	-7.6	-3.7	-3.7	0.4	-5.1	UN	
A.04 在庫率指数(2020=100)@	105.4	104.8	105.6	105.1	103.8	103.6	105.2	102.8	105.5	99.6	107.2	106.4	105.1	106.9	UN	
A.05 在庫指数(2020=100)@	105.5	105.5	105.7	104.5	103.6	103.6	103.6	102.7	101.0	101.6	102.6	102.4	103.3	102.6	UN	
前月比(%)	0.6	0.0	0.2	-1.1	-0.9	0.0	0.0	-0.9	-1.7	0.6	1.0	-0.2	0.9	-0.7	UN	
前年同月比(%)	7.2	5.6	5.1	2.8	0.2	0.4	0.4	-0.4	-1.8	-1.7	-1.0	-2.4	-2.1	-2.7	UN	
A.06 製造業稼働率指数(2020=100)@	106.6	108.2	106.4	106.5	106.6	106.2	106.9	107.1	98.6	98.1	99.4	99.7	103.8	100.6	UN	
前月比(%)	-2.6	1.5	-1.7	0.1	0.1	-0.4	0.7	0.2	-7.9	-0.5	1.3	0.3	4.1	-3.1	UN	
前年同月比(%)	8.8	0.7	-1.6	-3.4	-3.2	-4.8	-4.4	-2.7	-6.0	-9.2	-8.3	-8.9	-2.6	-7.0	UN	
A.07 同生産能力指数(2020=100)	98.3	98.4	98.4	98.3	98.5	98.6	98.6	98.5	98.5	98.4	98.2	97.9	98.0	97.8	UN	
前月比(%)	0.2	0.1	0.0	-0.1	0.2	0.1	0.0	-0.1	0.0	-0.1	-0.2	-0.3	0.1	-0.2	UN	
前年同月比(%)	0.0	0.1	0.3	0.1	0.1	0.3	0.3	0.3	0.1	0.1	-0.2	-0.2	-0.3	-0.6	UN	
A.08 食料安定供給(10億円)	19.3	-37.4	-12.2	-69.2	-6.5	-39.9	-29.8	-64.4	-8.5	-16.1	-46.9	-6.2	4.2	-28.7	3.6	
前年同月差	7.2	26.6	-10.7	7.1	40.0	-4.3	-9.5	-5.1	17.5	9.9	19.5	-8.6	-15.1	8.7	15.8	
A.09 企業倒産件数(件数)	694	782	701	742	679	790	773	806	700	734	870	760	1016	807	920	
前年同月比(%)	34.2	43.8	40.5	50.5	16.5	33.0	35.6	36.1	28.2	27.9	8.8	24.6	46.4	3.2	31.2	
A.10 企業倒産額(10億円)	279.7	123.2	180.5	99.5	695.1	305.6	88.2	101.5	84.2	136.2	132.1	94.6	126.1	107.9	776.9	
前年同月比(%)	256.2	-90.4	99.7	-6.1	414.8	279.0	-31.5	47.8	65.9	35.4	-8.0	-54.7	-54.9	-12.4	330.5	
A.11 有効求人倍率@	1.32	1.31	1.30	1.30	1.29	1.29	1.27	1.27	1.27	1.26	1.28	1.26	1.24	1.23	UN	
A.12 失業率(%)@	2.6	2.5	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.5	2.4	2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	UN	
A.13 失業者数(万人)@	177	174	182	183	177	176	177	172	170	182	182	183	182	176	UN	
前月差	-3	-3	8	1	-6	-1	1	-5	-2	12	0	1	-1	-6	UN	
前年同月差	-3	-7	7	9	-5	-3	4	-2	-1	3	-8	3	5	2	UN	
A.14 就業者数(万人)@	6740	6751	6744	6749	6756	6755	6772	6764	6761	6783	6760	6751	6761	6786	UN	
前月差	-3	11	-7	5	7	-1	17	-8	-3	22	-23	-9	10	25	UN	
前年同月差	15	26	17	22	21	16	56	38	25	61	27	9	21	37	UN	
A.15 雇用者数(万人)@	6073	6092	6076	6087	6101	6074	6092	6103	6098	6115	6100	6096	6104	6119	UN	
前月差	5	19	-16	11	14	-27	18	11	-5	17	-15	-4	8	15	UN	
前年同月差	27	61	33	44	54	8	47	59	42	76	44	30	33	30	UN	
A.16 製造業(万人)	1011	1028	1019	1009	994	1021	1040	1034	1030	1027	978	1001	1001	1018	UN	
前年同月差	18	19	14	6	-12	6	35	28	10	19	-57	-29	-10	-10	UN	
A.17 平均給与と総額(全産業：円)	284940	461953	380132	281756	277618	279209	290034	572427	287487	281120	302132	295765	297357	498884	UN	
前年同月比(%)	2.9	2.3	1.1	0.8	0.6	1.5	0.7	0.8	3.8	3.6	3.3	3.9	4.4	8.0	UN	
A.18 所定外労働時間(全産業)	9.7	10.0	10.0	9.3	9.9	10.3	10.3	10.1	9.6	10.1	10.5	10.5	9.8	10.1	UN	
前年同月比(%)	0.0	0.0	-2.0	-1.1	-2.9	-1.0	-1.9	-3.8	-1.0	1.0	0.0	0.0	1.0	1.0	UN	
B. 国内需要：																
B.01 家計消費(円)	286443	275545	281736	293161	282969	301974	286922	329518	289467	279868	318713	313300	290328	280888	UN	
前年同月比(%)	-0.4	-0.5	-1.3	1.1	0.7	1.3	0.3	0.4	-4.0	2.8	1.9	3.4	1.4	1.9	UN	
前年同月比(%)：実質	-4.0	-4.2	-5.0	-2.5	-2.8	-2.5	-2.9	-2.5	-6.3	-0.5	-1.2	0.5	-1.8	-1.4	UN	
B.02 総消費動向指数(2020=100)@	104.0	103.9	103.9	103.9	103.8	103.7	103.5	103.2	103.0	103.2	102.7	102.7	102.8	102.9	UN	
前月比(%)	-0.3	-0.1	0.0	-0.1	-0.1	-0.1	-0.2	-0.3	-0.2	0.2	-0.4	0.0	0.0	0.1	UN	
前年同月比(%)	0.5	0.0	0.1	0.4	-0.6	-0.8	-0.8	-1.2	-1.4	-1.3	-1.8	-1.5	-1.2	-1.0	UN	
B.03 消費活動指数(2015=100)	97.8	97.6	98.0	98.1	97.9	97.3	97.4	96.5	95.9	97.0	96.1	97.2	96.6	97.4	UN	
前月比(%)	0.3	-0.1	0.4	0.1	-0.2	-0.6	0	-0.9	-0.7	1.2	-0.9	1.1	-0.5	0.8	UN	
前年同月比(%)	0.5	0	0.8	1.9	-0.2	-1.1	0.1	-0.3	-1.5	-1.2	-1.4	-0.3	-1.2	-0.2	UN	
B.04 小売販売額(10億円)	13116	13191	13942	13394	13418	13638	13836	15553	13118	12944	14686	13469	13485	13678	UN	
前年同月比(%)	5.8	5.6	6.9	7	6.2	4.1	5.4	2.4	2.1	4.7	1.1	2	2.8	3.7	UN	
B.05 乗用車新車販売台数	272042	332033	320997	280537	363399	334485	344045	301571	285431	298491	384161	258762	261327	311904	338703	
前年同月比(%)	28.4	23.9	11.4	19.8	11.8	13.1	11.7	6.1	-10.8	-16.2	-19.6	-10.6	-3.9	-6.1	5.5	
B.06 新設住宅着工(戸数)@	71430	67988	65240	67764	67036	67123	65781	67835	66830	66229	63332	73317	67786	63767	UN	
前月比(%)	9.8	-4.8	-4	3.9	-1.1	0.1	-2	3.1	-1.5	-0.9	-4.4	15.8	-7.5	-5.9	UN	
前年同月比(%)	3	-4.2	-6.7	-9.3	-7	-6.8	-7.6	-3.5	-7.8	-7.3	-12.1	12.7	-5.1	-6.2	UN	
B.07 建築工事費(居住：10億円)	1338.2	1418.4	1314.2	1400.2	1310.7	1463.2	1274.6	1265.4	1140.7	1143.9	1222.6	1493.9	1387.1	1363.7	UN	
前年同月比(%)	14.1	11.4	1.5	4.7	3.1	11.4	0.2	8.8	-3.6	-2.2	-2.4	20.2	3.7	-3.9	UN	
B.08 機械受注(民需：10億円)@	839.5	857.4	846.3	844.7	854.8	853.6	821.9	837.8	823.8	886.8	913	886.3	857.8	UN		
前月比(%)	-5.2	2.1	-1.3	-0.2	1.2	-0.1	-3.7	1.9	-1.7	7.7	2.9	-2.9	-3.2	UN		
前年同月比(%)	-7.9	-6.7	-10.8	-7.1	-2.6	-5.7	-3.3	1.6	-10.5	0.7	6.5	0.1	2.2	UN		
B.09 民間建築(非居住用：10億円)	888.6	897	919.2	925	949.4	959.8	951.2	952.9	917.4	908	892.6	893.5	896.7	UN		
前年同月比(%)	6.1	4.8	3	0.3	0.5	-1.8	-2.3	-0.9	-3.8	-4.3	-2.4	-1.2	0.9	UN		
B.10 情報サービス業売上高(10億円)	1169.1	1597	1192	1191.5	1823.8	1206.5	1233.2	1719	1216.9	1284.8	2346.6	1272.1	1215.1	1662.3	UN	
前年同月比(%)	9	8.5	7.5	6.9	6.6	3	3.6	4.2	4	9.3	3.5	2.2	3.9	4.1	UN	
B.11 資本財出荷指数(2020=100)@	112	113.7	110.4	109.1	109.7	112.5	107.4	117.5	101.5	98.1	109.8	110.8	115.5	102	UN	
前月比(%)	0.4	1.5	-2.9	-1.2	0.5	2.6	-4.5	9.4	-13.6	-3.3	11.9	0.9	4.2	-11.7	UN	
前年同月比(%)	4.8	0.9	-8.1	-9.8	-8.2	-5.9	-5.0	3.7	-2.1	-11.7	-1.6	-0.7	3.1	-10.3	UN	

付表 主要月次統計2

[月次統計]	23/Q2	23/Q2	23/Q2	23/Q3	23/Q3	23/Q3	23/Q4	23/Q4	23/Q4	24/Q1	24/Q1	24/Q1	24/Q2	24/Q2	24/Q2
	23/5M	23/6M	23/7M	23/8M	23/9M	23/10M	23/11M	23/12M	24/1M	24/2M	24/3M	24/4M	24/5M	24/6M	24/7M
B. 国内需要：															
B.12 公共工事(出来高：10億円)	1530.4	1623.6	1744.5	1888.1	2089.7	2214.6	2244.3	2239.3	2156.3	2104.4	2120.5	1666.0	1562.6	UN	UN
前年同月比(%)	10.8	3.5	5.1	3.5	2.9	1.8	0.0	-2.3	-5.6	-5.0	-6.0	2.8	2.1	UN	UN
B.13 公共工事請負金額(10億円)	1416.3	1815.1	1380.2	1114.7	1299.5	1093.3	764.7	719.3	573.4	891.7	1624.3	2432.4	1590.1	1719.7	1530.7
前年同月比(%)	11.8	9.9	6.8	-3.6	0.1	3.6	9.9	14.5	12.7	-0.7	6.2	18.8	12.3	-5.3	10.9
B.14 3次産業活動指数(2015=100)@	100.6	100.9	101.4	101.7	101.4	101.0	100.8	101.1	100.3	102.4	99.8	102.1	102.7	101.4	UN
前月比(%)	-0.1	0.3	0.5	0.3	-0.3	-0.4	-0.2	0.3	-0.8	2.1	-2.5	2.3	0.6	-1.3	UN
C. 景気動向指数：															
C.01 先行指数(2020=100)	109.3	109.5	109.0	109.8	109.9	109.1	109.0	110.2	109.7	111.7	111.7	110.9	111.2	108.6	UN
前年同月比(%)	115.4	115.4	115.1	115.3	115.6	115.6	114.8	115.9	112.9	112.3	114.2	115.2	117.1	113.7	UN
C.02 一致指数(2020=100)	106.0	105.8	105.5	105.6	106.1	106.5	106.4	107.0	105.1	106.5	106.1	106.1	108.2	106.7	UN
C.03 遅行指数(2020=100)	106.0	105.8	105.5	105.6	106.1	106.5	106.4	107.0	105.1	106.5	106.1	106.1	108.2	106.7	UN
C.04 消費者態度指数	0.7	0.2	0.7	-0.5	-0.8	0.4	0.5	0.9	0.8	0.9	0.5	-1.2	-2.1	0.2	0.3
前年同月差	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
D. 金融市場：															
D.01 マネー・ハース(10億円)@	672732	666994	663351	667448	669861	670613	671533	665486	668002	661669	666240	689896	678824	671110	670144
前月比(%)	-0.5	-0.9	-0.5	0.6	0.4	0.1	0.1	-0.9	0.4	-0.9	0.7	3.6	-1.6	-1.1	-0.1
前年同月比(%)	-1.1	-1.0	-1.3	1.2	5.6	9.0	8.9	7.8	4.8	2.4	1.6	2.1	0.9	0.6	1.0
D.02 コーポレート(%)	-0.051	-0.066	-0.046	-0.063	-0.054	-0.02	-0.015	-0.012	-0.014	-0.006	0.022	0.077	0.077	0.077	0.078
D.03 新発10年国債利回り(%)	0.403	0.4	0.458	0.632	0.702	0.816	0.799	0.661	0.646	0.71	0.735	0.834	0.965	0.989	1.057
D.04 イールド・カーブ(%)	0.454	0.466	0.504	0.695	0.756	0.836	0.814	0.674	0.659	0.716	0.713	0.757	0.888	0.911	0.98
D.05 日経平均(225種:円)	30147.50	32754.50	32694.10	32167.40	32725.60	31381.00	32960.30	33118.00	35451.80	37785.20	39844.30	38750.50	38557.90	38858.90	40102.90
前月比(%)	13.1	21.5	21.1	13.5	19.4	16.3	18.1	21.7	33.2	37.4	43.9	37.0	27.9	18.6	22.7
E. 物価：															
E.01 企業物価(国内総合:2020=100)	119.3	119.2	119.5	119.8	119.6	119.5	119.8	120.2	120.2	120.4	120.8	121.5	122.4	122.7	123.1
前月比(%)	-0.7	-0.1	0.3	0.3	-0.2	-0.1	0.3	0.3	0.0	0.2	0.3	0.6	0.7	0.2	0.3
前年同月比(%)	5.1	4.1	3.6	3.4	2.2	1.1	0.5	0.3	0.3	0.7	0.9	1.2	2.6	2.9	3.0
E.02 企業物価(資本財:2015=100)	106.1	106.2	107.2	107.4	107.3	108.2	108.3	108.3	108.6	108.6	108.6	109.8	109.7	109.7	UN
前月比(%)	0.5	0.1	0.9	0.2	-0.1	0.8	0.1	0.0	0.3	0.0	0.0	1.1	-0.1	0.0	UN
前年同月比(%)	4.5	4.0	4.2	4.3	4.0	4.0	4.0	4.0	4.3	3.9	3.5	4.0	3.4	3.3	UN
E.03 企業向けサービス価格(2020=100)	104.3	104.0	104.6	104.8	104.9	105.5	105.9	105.9	105.3	105.5	106.3	107.1	107.1	107.1	UN
前月比(%)	0.1	-0.3	0.6	0.2	0.1	0.6	0.4	0.0	-0.6	0.2	0.8	0.8	0.0	0.0	UN
前年同月比(%)	2.2	1.8	2.0	2.4	2.3	2.6	2.8	2.6	2.4	2.3	2.3	2.8	2.7	3.0	UN
E.04 交易条件(2020=100)	80.6	83.1	83.6	84.1	83.8	82.3	82.1	82.6	83.3	83.4	84.0	84.2	83.6	83.9	83.6
前月比(ポイント)	-0.4	2.5	0.5	0.5	-0.3	-1.6	-0.2	0.5	0.7	0.2	0.6	0.1	-0.6	0.3	-0.3
前年同月比(ポイント)	5.8	10.2	12.0	12.6	14.0	11.4	8.8	8.3	7.1	6.7	5.6	3.3	3.0	0.8	0.0
E.05 住宅工事費デフレ率(2015=100)	122.8	123.8	123.1	123.0	122.4	123.6	124.0	123.8	123.2	123.3	124.8	125.4	128.3	UN	UN
前月比(%)	0.5	0.8	-0.6	-0.1	-0.5	1.0	0.3	-0.2	-0.5	0.1	1.2	0.5	2.3	UN	UN
前年同月比(%)	1.8	0.0	1.7	0.7	1.3	1.1	-0.4	0.5	1.0	1.5	1.7	2.6	4.5	UN	UN
E.06 公共工事費デフレ率(2015=100)	121.3	122.6	122.3	122.6	121.7	122.5	123.3	123.3	122.5	122.8	124.7	125.5	128.4	UN	UN
前月比(%)	0.6	1.1	-0.2	0.2	-0.7	0.7	0.7	0.0	-0.6	0.2	1.5	0.6	2.3	UN	UN
前年同月比(%)	4.0	2.1	4.4	3.5	3.7	2.8	1.6	2.5	2.8	3.1	3.1	4.1	5.9	UN	UN
E.07 輸出物価,円ハース(2020=100)	129.0	130.8	130.8	133.3	135.8	136.7	137.1	133.5	135.2	137.2	138.0	141.1	143.3	144.6	144.9
前月比(%)	1.7	1.4	0.0	1.9	1.9	0.7	0.3	-2.6	1.3	1.5	0.6	2.2	1.6	0.9	0.2
前年同月比(%)	2.0	0.7	-0.4	3.9	2.9	2.4	4.8	5.5	9.1	9.1	8.9	11.2	11.1	10.6	10.8
E.08 輸出物価,ドルハース(2020=100)	110.4	109.9	109.8	110.3	111.1	111.1	111.0	110.8	111.0	111.4	111.9	112.7	112.8	113.1	113.1
前月比(%)	-0.3	-0.5	-0.1	0.5	0.7	0.0	-0.1	-0.2	0.2	0.4	0.4	0.7	0.1	0.3	0.0
前年同月比(%)	-1.9	-2.2	-2.4	-0.6	0.5	1.0	1.1	1.1	1.3	1.3	1.5	1.8	2.2	2.9	3.0
E.09 輸入物価,円ハース(2020=100)	160.1	157.4	156.4	158.5	162.0	166.2	167.0	161.7	162.4	164.5	164.2	167.6	171.4	172.4	173.3
前月比(%)	2.1	-1.7	-0.6	1.3	2.2	2.6	0.5	-3.2	0.4	1.3	-0.2	2.1	2.3	0.6	0.5
前年同月比(%)	-5.4	-11.7	-14.7	-11.7	-14.3	-11.8	-6.4	-5.0	-0.2	0.2	1.6	6.9	7.1	9.5	10.8
E.10 輸入物価,ドルハース(2020=100)	132.4	127.8	126.9	126.3	127.1	129.1	129.2	129.0	127.9	127.7	127.4	127.6	128.6	128.4	128.9
前月比(%)	-0.2	-3.5	-0.7	-0.5	0.6	1.6	0.1	-0.2	-0.9	-0.2	-0.2	0.2	0.8	-0.2	0.4
前年同月比(%)	-9.6	-14.6	-16.3	-15.8	-15.8	-12.6	-10.1	-9.6	-8.8	-8.4	-6.7	-3.8	-2.9	0.5	1.6
E.11 原油価格(円/KL)	73,626	72,086	72,110	73,567	79,750	86,859	88,792	83,555	77,708	78,005	78,090	81,872	86,952	86,543	UN
前月比(%)	6.0	-2.1	0.0	2.0	8.4	8.9	2.2	-5.9	-7.0	0.4	0.1	4.8	6.2	-0.5	UN
前年同月比(%)	-16.0	-24.8	-27.6	-23.1	-18.3	-10.2	-3.9	1.2	6.0	8.2	7.7	17.9	18.1	20.1	UN
E.12 消費者物価(総合:2020=100)	105.1	105.2	105.7	105.9	106.2	107.1	106.9	106.8	106.9	106.9	107.2	107.7	108.1	108.2	UN
前月比(%)	0.0	0.1	0.5	0.2	0.3	0.8	-0.2	-0.1	0.1	0.0	0.3	0.5	0.4	0.1	UN
前年同月比(%)	3.2	3.3	3.3	3.1	3.0	3.3	2.9	2.6	2.1	2.8	2.7	2.5	2.9	2.9	UN
E.13 消費者物価(コア:2020=100)	104.8	105.0	105.4	105.7	105.7	106.4	106.4	106.4	106.4	106.5	106.8	107.1	107.5	107.8	UN
前月比(%)	0.0	0.2	0.4	0.3	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.3	0.4	0.3	UN
前年同月比(%)	3.1	3.2	3.1	3.1	2.7	2.9	2.5	2.2	2.0	2.8	2.6	2.2	2.6	2.7	UN
E.14 消費者物価(東京総合:2020=100)	105.1	105.1	105.5	105.6	105.8	106.8	106.5	106.5	106.6	106.7	107.1	107.0	107.4	107.5	107.8
前月比(%)	0.0	0.0	0.4	0.1	0.2	0.9	-0.3	0.0	0.1	0.1	0.4	-0.1	0.4	0.1	0.3
前年同月比(%)	3.1	3.2	3.1	2.8	2.8	3.2	2.6	2.4	1.8	2.5	2.6	1.8	2.2	2.3	2.2
E.15 消費者物価(東京コア:2020=100)	104.7	104.8	105.2	105.3	105.2	106.0	106.0	106.1	106.0	106.2	106.5	106.4	106.7	107.0	107.4
前月比(%)	-0.1	0.1	0.4	0.1	-0.1	0.8	0.0	0.1	-0.1	0.2	0.3	-0.1	0.3	0.3	0.4
前年同月比(%)	3.2	3.1	3.0	2.8	2.4	2.7	2.3	2.1	1.7	2.5	2.4	1.5	1.9	2.1	2.1
E.16 日経商品指数(17種:1970=100)	212.9	218.8	220.1	221.1	221.7	222.0	222.8	220.1	225.0	224.5	231.0	241.6	245.8	244.1	233.1
前月比(%)	-0.3	2.8	0.6	0.4	0.3	0.1	0.3	-1.2	2.2	-0.2	2.9	4.6	1.7	-0.7	-4.5
前年同月比(%)	-5.0	-2.3	1.1	0.5	3.6	3.3	4.0	3.3	3.0	4.3	7.4	13.1	15.4	11.5	5.9

付表 主要月次統計3

[月次統計]	23/Q2	23/Q2	23/Q2	23/Q3	23/Q3	23/Q3	23/Q4	23/Q4	23/Q4	24/Q1	24/Q1	24/Q1	24/Q2	24/Q2	24/Q2
	23/5M	23/6M	23/7M	23/8M	23/9M	23/10M	23/11M	23/12M	24/1M	24/2M	24/3M	24/4M	24/5M	24/6M	24/7M
F. 国際収支：															
F.01 貿易・サービス収支(10億円)	-1380.1	-28.2	-434.2	-1057.1	108.4	-38.0	-602.5	-142.6	-2044.3	-366.4	507.3	-1383.0	-1106.6	180.5	UN
F.02 貿易収支(10億円)	-1199.8	328.0	107.2	-755.2	376.0	-487.4	-683.3	123.7	-1523.2	-310.8	436.4	-661.5	-1108.9	556.3	UN
前年同月比(%)	37.5	130.0	109.1	69.0	120.9	73.4	54.5	110.3	51.5	47.0	200.5	-343.5	7.6	69.6	UN
F.03 財輸出(10億円)	7253.9	8658.9	8580.6	7900.8	9106.3	9102.9	8665.5	9561.1	7350.1	8146.7	9380.5	8428.2	8132.4	9168.9	UN
前年同月比(%)	-2.8	0.8	-0.4	-2.6	3.0	0.8	-4.1	9.5	7.7	6.2	6.6	2.4	12.1	5.9	UN
F.04 財輸入(10億円)	8453.7	8330.9	8473.4	8656.0	8730.3	9590.3	9348.8	9437.3	8873.3	8457.6	8944.1	9089.7	9241.3	8612.6	UN
前年同月比(%)	-9.9	-14.0	-13.5	-17.9	-17.9	-11.7	-11.3	-5.1	-10.9	2.4	-3.1	8.5	9.3	3.4	UN
F.05 サービス収支(10億円)	-180.3	-356.2	-541.3	-301.9	-267.6	449.4	80.7	-266.3	-521.1	-55.6	71.0	-721.5	2.3	-375.8	UN
F.06 運輸	-40.8	-52.8	-36.7	-37.5	-67.1	-49.0	-56.4	-55.2	-73.4	-70.7	-43.2	-54.1	-23.1	-14.0	UN
F.07 旅行	283.6	315.8	327.2	241.1	275.5	405.8	371.2	436.3	415.9	417.1	456.8	446.7	441.7	450.4	UN
F.08 その他	-423.1	-619.1	-831.8	-505.5	-476.0	92.6	-234.1	-647.3	-1009.8	-374.2	-342.7	-1114.1	-416.3	-812.3	UN
F.09 第一次所得収支(10億円)	3726.7	1680.0	3549.4	3657.0	3111.1	3068.7	2912.4	1179.2	2858.6	3359.3	3461.4	3832.8	4211.1	1473.7	UN
F.10 第二次所得収支(10億円)	-336.5	-132.4	-340.2	-306.1	-394.6	-336.2	-269.0	-251.5	-446.1	-330.1	-601.6	-399.3	-254.5	-120.7	UN
F.11 経常収支(10億円)	2010.1	1519.4	2775.0	2293.8	2824.9	2694.5	2040.8	785.1	204.9	2675.7	3367.2	2050.5	2849.9	1533.5	UN
前年同月比(%)	167.2	215.8	238.4	268.9	259.1	525.1	13.7	185.0	110.2	21.6	42.7	8.2	41.8	0.9	UN
F.12 資本移動等収支(10億円)	-77.7	-42.1	-65.0	-6.3	-58.4	-18.7	-29.9	-24.1	0.0	-7.7	-37.6	-10.1	-11.7	-53.6	UN
F.13 直接投資(10億円)	2186.5	1605.0	3507.2	3191.4	551.5	1592.5	1569.3	2251.9	3543.6	1667.9	1475.8	1913.0	3416.6	1519.5	UN
F.14 証券投資(10億円)	-641.4	-2419.8	2361.4	9124.8	10340.7	4054.8	-5515.6	1552.9	-2816.3	-1279.9	205.2	2448.1	455.9	506.9	UN
F.15 その他投資(10億円)	-2086.8	251.7	-4827.6	-11427.4	-9945.2	-5101.3	3391.8	-3459.8	2377.2	453.5	-148.0	-3727.6	5103.7	-2823.6	UN
F.16 金融収支	812.2	308.0	2158.2	2810.8	2841.0	1704.6	974.2	764.0	2121.8	1684.9	2547.5	2252.6	1258.1	-236.7	UN
F.17 為替レート(月中平均:円/ドル)	137.4	141.2	141.2	144.8	147.7	149.5	149.8	144.1	146.6	149.4	149.6	153.4	156.1	157.8	158.1
前月比(%)	3.0	2.8	0.0	2.5	2.0	1.3	0.2	-3.8	1.7	1.9	0.1	2.5	1.8	1.1	0.2
G. 通関統計：															
G.01 貿易収支(10億円)	-1382.3	36.5	-61.3	-940.1	60.6	-668.2	-788.3	58.9	-1766.5	-383.0	382.4	-471.3	-1223.0	224.0	UN
前年同月比(%)	41.6	102.7	95.7	66.3	102.9	69.2	61.2	103.9	49.9	58.8	150.9	-9.7	11.5	513.3	UN
G.02 対米国(10億円)	427.1	814.7	845.0	649.5	952.3	910.7	803.9	1066.6	414.2	711.3	746.2	687.7	472.9	870.2	UN
前年同月比(%)	29.2	36.9	64.8	37.9	57.6	26.6	18.4	65.3	49.1	34.1	16.2	-13.3	10.7	6.8	UN
G.03 対アジア(10億円)	-104.5	281.3	268.7	-1.4	255.4	-60.2	-57.5	488.8	-591.3	216.6	887.5	301.8	26.2	568.4	UN
前年同月比(%)	-106.8	-30.5	-31.9	99.4	389.5	62.5	69.1	49.2	57.5	-41.8	445.1	1.4	125.1	102.0	UN
G.04 対EU(10億円)	-141.8	-26.7	-21.3	-122.2	-18.6	-87.0	-145.4	18.6	4.6	-18.8	-91.1	-124.6	-272.0	-185.6	UN
前年同月比(%)	49.1	81.0	-147.1	6.5	89.9	59.4	31.5	111.3	102.6	84.5	-737.5	-69.8	-91.9	-596.1	UN
G.05 輸出(10億円)	7291.7	8740.9	8724.2	7994.4	9198.7	9145.1	8818.0	9642.9	7332.8	8249.2	9469.3	8980.1	8276.9	9209.1	UN
前年同月比(%)	0.6	1.5	-0.3	-0.8	4.3	1.6	-0.2	9.7	11.9	7.8	7.3	8.3	13.5	5.4	UN
G.06 対米国(10億円)	1373.9	1735.4	1791.0	1618.1	1896.5	1928.7	1814.5	2081.0	1423.4	1723.4	1819.9	1802.8	1701.8	1926.8	UN
前年同月比(%)	9.4	11.5	13.5	5.1	13.0	8.5	5.3	20.2	15.6	18.4	8.5	8.8	23.9	11.0	UN
G.07 対アジア(10億円)	3925.7	4505.2	4419.0	4184.6	4723.8	4683.0	4600.8	4896.7	3896.5	4227.7	5005.3	4713.8	4458.7	4851.1	UN
前年同月比(%)	-8.2	-8.4	-13.3	-8.8	-4.3	-5.4	-4.1	3.0	13.5	2.3	6.6	9.7	13.6	7.7	UN
G.08 対中国(10億円)	1341.6	1518.6	1543.4	1434.7	1623.8	1650.9	1596.2	1771.5	1250.3	1348.7	1747.3	1587.1	1580.7	1627.2	UN
前年同月比(%)	-3.4	-10.9	-13.4	-11.0	-6.2	-4.0	-2.2	9.5	29.2	2.5	12.6	9.6	17.8	7.2	UN
G.09 対EU(10億円)	795.2	918.4	947.1	813.5	933.7	936.4	861.4	954.9	769.7	871.5	902.7	882.8	714.6	795.0	UN
前年同月比(%)	16.6	15.0	12.4	12.7	12.9	8.9	0.0	10.3	13.8	14.6	3.0	-2.0	-10.1	-13.4	UN
G.10 一般機械(10億円)	1339.5	1607.2	1588.1	1374.3	1645.6	1616.2	1498.1	1807.6	1271.3	1503.8	1834.5	1633.9	1470.6	1663.5	UN
前年同月比(%)	-3.6	-1.5	-4.5	-8.9	-1.4	-6.4	-10.2	2.0	5.2	3.7	3.9	5.7	9.8	3.5	UN
G.11 電気機器(10億円)	1176.7	1410.6	1431.7	1395.2	1550.9	1574.9	1481.4	1571.8	1234.8	1343.8	1566.0	1449.8	1375.8	1514.5	UN
前年同月比(%)	-8.0	-6.3	-7.3	0.2	-4.0	-3.9	-0.4	1.2	7.6	7.7	9.9	8.5	16.9	7.4	UN
G.12 輸送用機器(10億円)	1558.6	2143.6	2202.3	1893.6	2226.1	2267.8	2222.6	2429.1	1634.0	1910.2	2141.9	2132.4	1822.0	2160.9	UN
前年同月比(%)	38.9	38.1	22.7	25.6	21.2	27.5	11.3	36.6	24.1	20.1	10.3	15.9	16.9	0.8	UN
G.13 輸出数量(2020=100)	95.1	110.8	111.8	98.7	112.9	109.5	103.8	116.1	87.8	98.8	111.9	104.9	94.3	103.9	UN
前年同月比(%)	-3.6	-4.0	-2.8	-5.3	0.2	-3.4	-5.6	2.9	2.3	-1.5	-2.2	-3.1	-0.8	-6.2	UN
G.14 輸入(10億円)	8673.9	8704.3	8785.5	8934.5	9138.2	9813.3	9606.3	9584.0	9099.3	8632.2	9086.9	9451.4	9499.9	8985.1	UN
前年同月比(%)	-9.8	-12.9	-13.7	-17.7	-16.3	-12.2	-11.6	-6.8	-9.7	0.6	-5.1	8.4	9.5	3.2	UN
G.15 対米国(10億円)	946.8	920.6	946.0	968.6	944.2	1018.1	1010.6	1014.4	1009.2	1012.1	1073.7	1115.1	1229.0	1056.6	UN
前年同月比(%)	2.3	-4.2	-11.2	-9.3	-12.1	-3.9	-3.2	-6.6	5.9	9.3	3.8	29.1	29.8	14.8	UN
G.16 対アジア(10億円)	4030.2	4223.8	4150.3	4185.9	4468.4	4743.3	4658.3	4407.9	4487.7	4011.1	4117.8	4412.0	4432.5	4282.7	UN
前年同月比(%)	-6.8	-6.4	-11.7	-12.9	-8.5	-7.2	-6.5	-0.4	-7.0	6.6	-9.2	10.3	10.0	1.4	UN
G.17 対中国(10億円)	1883.0	1962.1	1898.3	1929.8	2196.3	2324.8	2250.5	2030.1	2211.0	1787.0	1824.7	2115.2	2114.0	1962.7	UN
前年同月比(%)	-5.9	-10.2	-14.1	-12.0	-4.9	-2.9	-3.2	0.4	-7.6	17.0	-13.8	10.9	12.3	0.0	UN
G.18 対EU(10億円)	936.9	945.1	968.5	935.7	952.4	1023.5	1006.8	936.3	765.1	890.3	993.8	1007.4	986.6	980.6	UN
前年同月比(%)	-2.5	0.7	21.5	9.8	-5.8	-4.7	-6.3	-9.2	-10.3	1.0	12.0	3.4	5.3	3.8	UN
G.19 原料品(10億円)	675.8	655.2	599.2	595.4	601.7	574.3	538.7	566.6	595.2	574.7	624.9	646.8	743.2	708.5	UN
前年同月比(%)	-9.4	-7.0	-11.6	-22.4	-9.7	-25.4	-16.0	-10.1	-7.3	8.6	1.6	9.1	10.0	8.1	UN
G.20 鉱物性燃料(10億円)	1933.0	1869.1	1962.3	2191.1	2039.7	2245.5	2318.4	2622.4	2327.3	2213.5	2193.5	2207.8	2054.8	1827.1	UN
前年同月比(%)	-26.9	-32.8	-35.7	-36.0	-37.7	-27.9	-25.5	-17.7	-22.4	-14.2	-11.5	5.5	6.3	-2.2	UN
G.21 製造業品(10億円)	5259.0	5355.7	5443.0	5378.2	5718.3	6197.7	5933.0	5588.8	5468.7	5158.0	5504.7	5698.9	5780.2	5604.2	UN
前年同月比(%)	-3.6	-5.1	-3.3	-7.4	-7.2	-3.6	-4.9	-0.8	-4.5	6.7	-3.3	9.4	9.9	4.6	UN
G.22 輸入数量(2020=100)	97.1	97.7	97.0	98.6	100.2	102.6	101.1	99.0	98.5	90.3	94.3	98.1	95.2	89.0	UN
前年同月比(%)	-6.4	-7.4	-6.1	-9.1	-3.9	-3.3	-3.4	-3.1	-8.5	1.3					